



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月6日

調査者名: 佐藤文治

要請番号(JL 055 - 05 - 1 - 10)		派遣希望時期			
国名 タイ	職種／指導科目 (日本語) 手工芸 (職種コード 641) (現地公用語[英 語]) handicrafts	区分 (長期のみ) ◎新規 ○交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	JOCV	
				1 18年度1次隊	SV/短期等 年月から
				2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 社会開発と貧困削減 課題: その他			
プログラム名: プログラム外					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発人間安全保障省 (現地公用語) Ministry of Social Development and Human Security				
	2) 配属先名 (日本語) 女性職訓センター (現地公用語) Welfare and Vocational Training Center for Women in the North				
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 北 方向 330Km ランパン県 主要都市(ランパン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部の低所得者に対し、雇用の機会の拡大を目的に職業訓練コースを実施する職業訓練施設。3年コースと6ヶ月コースがあり、指導科目は、調理、織物、洋裁、理容等から成る。生徒数は約460名、生徒の年齢は、14歳から35歳まで、そのほとんどは女性である。スタッフは、20名の教師、12名の公務員、33名の契約職員から成る。				
	要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 様々な職業訓練を実施しているものの、卒業後の進路の多くは、大都市での工場に作業員として就職するケースが多い。カリキュラムにこれといった特色がなく、他の職業訓練学校では習得し得ない、新しいコースの導入により、学校を活性化させることを期待している。 手工芸科では、主に婦人服仕立て・レース編み・小物入れ・人形・造花等を生徒に指導している。生徒の多くは、手工芸技術を身につけることで、内職等による現金収入の増加を期待している。しかしながら、同科の授業はマンネリ化しており、所得向上に結びついているとは言い難い。			
2) 期待される具体的業務内容 ・日本の伝統的な手工芸を中心とした授業をタイ人教師とともに担当する。 ・年に1回、同センターが主催する村人を対象とした6ヶ月間の職業訓練コースも担当することが期待される。					
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ミシン、食堂兼集会所					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ソーシャルワーカー・女性・40代他職員 手工芸指導員・女性・50代他職業訓練指導員					
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> タイ 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)					
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 (服飾系) 理由: 手工芸の授業を担当するため				
概況	気候(亜熱帯) 気温(15-38 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年8月19日

調査者名: 吉永由美

要請番号(JL 149 - 05 - 1 - 04)				
国名 チュニジア	職種／指導科目 (日本語) 手工芸 (職種コード 641) (現地公用語[仏 語]) Artisanat	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 3 代目	派遣希望期間	
			JOCV	SV/短期等
			1 18年度 次隊 2 18年度2 次隊 3 18年度3 次隊	年 月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 地域間格差の是正と社会開発・人的 課題: 社会的弱者のエンパワーメント	プログラム名: 障害者社会福祉プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会連帯問題省 (現地公用語) Ministere des Affaires Sociales, de la Solidarite et des Tunisiens a l'Etranger			
	2) 配属先名 (日本語) チュニジア聾啞者援助協会 (現地公用語) Association Tunisienne d'Aide aux Sourds Douz			
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 南西 方向 550Km ドゥーズ 主要都市(ケビリ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 .5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年に設立された社会連帯問題省管轄のNGOの聾啞者援助協会。全生徒数73名に対し経済的自立と社会参加を目標に初等教育と職業訓練を行う。年間予算は、300万円程度。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 聴覚障害の生徒たちに対し、皮革工芸の作品作りを通して社会参加、資金的にも自立できる指導を目指す。前任の活動により、基礎的な技術は習得しており、売れる商品開発の作品改善や新しいアイデアの提供がおよび、同僚指導員への指導も求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 基礎的な技術を始め、商品企画開発のためのアイデアの提供等に従事する。限られた予算、機材、材料で風土に合った細工、仕上がり、また、商品として通用する徹底された技術指導を行う。工夫されたクラスの運営も求められる。勤務時間は、月～金、8時半～13時半。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン・手工具			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 皮革工芸指導員(中級レベル)男性36歳 対象者: 男女6～10名(初級)15～18歳		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 (レベル:) <input type="radio"/> アラビア語 (レベル:)	
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 皮革工芸経験者 理由: 商品開発を目的とした技術導入のため			
概地況域	気候(砂漠気候) 気温(5~55 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月20日

調査者名: 関・中元

要請番号 (JL 227 - 05 - 1 - 25)		派遣希望時期		
国名 ガーナ	職種 / 指導科目 (日本語) 手工芸 (職種コード 641) (現地公用語 [英 語]) handicrafts	区分 (長期のみ) 1 代目	派遣希望期間	
			JOCV	SV/短期等
			● 新規 ○ 交替	1 18年度 1次隊 2 18年度 2次隊 3 18年度 3次隊
大分類:	分野: 人材育成	プログラム名: 産業人材育成プログラム		
中・小分類:	課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower and Employment			
	2) 配属先名 (日本語) 未亡人・孤児を支援する会 (現地公用語) Widows and Orphans Ministry			
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北 方向 820Km アッパーイースト州 ボルガタンガ 主要都市(ボルガタンガ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年設立。未亡人(一夫多妻の地域)となった女性や孤児への人権・健康教育・生活支援技術指導などを行うNGO。主な活動として、籠編み・織物・縫製・手工芸・家畜飼育・シェアバター作りなど多岐にわたる生活支援技術の指導を行っている。現在アッパーイースト州に85のグループがあり、メンバーは7044人。外部からの支援として、2004年ごろまでCUSO(カナダボランティア/マネージメント)を受入。JICAは「H15年度現地NGO支援事業」として支援。年間予算 約6,700,000円。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における地場産業振興プログラム(地域産業活性化サブプログラム)の一環としての隊員要請。 アッパーイースト州では、広範囲で女性の地位向上を目的とした生活改善指導や手工芸品生産・販売などの活動が積極的に行われている。この地域では籠編み(ストロー)が盛んで、街中には多くの土産物店があり、他と差別化した商品の開発が必要とされている。特異性がある籠編み(ストロー)のデザインの改良や開発、また地元特産品の材料を用いた特産品を産出するために日本人ボランティアへの協力要請となつた。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 隊員はボルガタンガの本部に所属し、また幾つかの主要グループを巡回し、以下の活動を行う。 ・特異性があるユニークな籠編み(ストロー)のデザインの改良や開発の支援を行う。 ・現地特産織物を利用して商品化することなどを企画、実施する。また、それらに必要な縫製技術指導も支援する。 ・新商品の開発として、現在行われていないニードルワーク(布を利用した小物製品、刺繡など)、編物(レース編み、帽子など)などの技術指導も行う。写真が豊富にある雑誌(ファッション・小物雑貨)などを持参すると効果的と思われる。 以上、協力支援活動は多岐にわたるため柔軟な発想ができ、行動力のある人が望まれる。 商品企画やデザインの実務経験があればなおよい。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(手回し)、機織機、コンピューター(事務所内)			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表者の他同僚5名		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)	
資格条件	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験 理由: 活動対象者の年齢層が幅広いため ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回訪問のため必要			
概況	気候(熱帯乾燥) 気温(25~40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月20日

調査者名: 関・中元

要請番号(JL 227 - 05 - 1 - 26)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ガーナ	(日本語) 手工芸 (職種コード 641)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月から
	(現地公用語[英 語]) home arts				
大分類:		分野: 産業育成		プログラム名: 産業人材育成プログラム	
中・小分類:		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower and Employment				
	2) 配属先名 (日本語) シティ総合教育センター (現地公用語) City Educational Complex				
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 270Km アシャンテ州 クマシ ブッセン 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年創立。生徒数90名(1~3年)。正教師7名。ナショナルサービス教師1名。ドレスメーキング(46名)、ケータリング、ヘアドレッシングのコースをもつ私立の3年制の職業訓練校。同敷地内には、JSS、地域対象のコンピュータ指導コース、短期のドレスメーキング指導も実施されている。年間予算76,500,000セディ(約935,000円)(最終隊員配属は昭和55年3次隊)				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(技術職業教育訓練支援サブプログラム)の一環として実践技術強化促進のための職業訓練校への隊員要請。学校卒業後の自立促進、また自立後の現金収入化につなげるための技術指導に、特に縫製技術、広く手工芸の技術情報や指導を希望している。教師の技術不足もあるが、現在手工芸の授業内容が不十分であり、授業の充実、教師陣の強化のため隊員の要請となった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先の一教師として、1~3年のドレスメーキング科で手工芸/ニードルワークの授業をカウンターパートと担当。 (現在は帽子製作、袋物(バックを含む)、宝石箱、ビーズワーク、刺繡、鉤針編み、乳児用の小物など指導されている) ・カウンターパートとともに知識やアイディアを共有し、授業の内容を向上させ、製品の品質指導(グローバルスタンダード)、生徒の縫製技術レベルアップを図る。 ・機会があれば、日本独自の手工芸や文化の紹介を希望している。 ・生徒のレベルにあつた、手工芸の副読本作成。 ・授業時間は月～金曜日の7:15～14:00、1時間は45分。 ・上記関連実務経験があることが望ましい。写真が豊富にある雑誌(ファッション・小物雑貨)などを持参すると効果的。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(手回し/足踏み/ロック)、アイロン、アイロン台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長、ドレスメーキング科(実技)、カウンターパート(クラフト指導/職業訓練校卒業後上級)としてそれぞれ女性教員。				
	生徒: 中学校(JSS)卒業以上				
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門卒 (服飾・家政) 理由: 幅広い指導が期待されるため ・ 実務経験 理由: ニーズにあつた対応が可能なため				
概地況域	気候(熱帯) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

要請番号(JL 227 - 05- 1 - 27)		調査者名: 関・中元		
国名 ガーナ	職種／指導科目 (日本語) 手工芸 (職種コード 641) (現地公用語[英 語]) home arts	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				年 月 から
大分類: 中・小分類:	分野: 産業育成 課題:	プログラム名: 産業人材育成プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower and Employment			
	2) 配属先名 (日本語) ラムゼイヤー職業技術訓練校 (現地公用語) Ramseyer Vocational Technical institute			
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 270Km アシャンテ州 クマシ アヘンサン 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1976年創立。全生徒数290名。正教師15名。ナショナルサービス教師6名。ファッショントレーニング(61名)、ケータリング、木工家具、ブロック・コンクリートのコースをもつ教会設立の職業訓練校。(NVTI所属) 年間予算685,151,000セディ(約8370,000円)。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(技術職業教育訓練支援サブプログラム)の一環として実践技術強化促進のための職業訓練校への隊員要請。配属先では卒業後の自立促進、現金収入化を目的に、特に縫製技術の向上、広く手工芸の技術指導や情報紹介を希望している。また現在手工芸の授業内容が不十分でもあり、授業の充実、技術の向上、教師陣の強化のため隊員の要請となった。(同配属先に最後に隊員が派遣されたのは平成1年3次隊)隊員派遣一端終了後15年以上が経過したが教師陣の入れ替わりによる教師陣強化や授業内容など再度支援する必要が出てきた。			
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・配属先の一教師として、1~3年のファッショントレーニング科で手工芸/ニードルワークの授業をカウンターパートと担当。カウンターパートとともに知識やアイディアを共有し、授業の内容を向上させ、生徒の技術レベルアップを図る。 ・主にニードルワーク(現在は製帽・刺繡・宝石箱・バッグ・鉤針編み(乳児/幼児用)・ビーズワーク・乳児用収納袋等。) ・ドレスメーキングの補助等ではデザインや情報の紹介や技術指導支援。 ・授業時間は月~金曜日の7:30~14:30(1週に16回)、1日6時間授業。 ・上記関連実務経験があることが望ましい。 ・写真が豊富にある雑誌(ファッショントレーニング・装飾小物・雑貨)などを参考すると効果的と思われる。 			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(手回し/足踏み/ロック)、アイロン、アイロン台			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長(男性)の他、ファッショントレーニング部教員3名(服飾理論、手工芸、パターン製作指導担当)、(ドレスメーキング実技、データー指導担当)(服飾理論、手工芸、パターン製作指導担当)他。 生徒: 中学校(JSS)卒業以上			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門卒 (服飾・家政) 理由: 幅広い指導が予想されるため ・ 実務経験 理由: ニーズにあった対応が可能なため 			
概況	気候(熱帯) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 17 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 OSV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 17 年 6 月 27 日

調査者名: 関 シニア・中元

要請番号(JL 227 - 05 - 1 - 28)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ガーナ	(日本語) 手工芸 (職種コード 641)	◎ 新規 ○ 交替 1. 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度 1 次隊 2 18年度 2 次隊 3 18年度 3 次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) home arts				

大分類:	分野: 産業育成	プログラム名: 産業人材育成プログラム
中・小分類:	課題:	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower and Employment
	2) 配属先名 (日本語) オポクウェア女子職業訓練校 (現地公用語) Opoku Ware Girls' Vocational Institute
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 270 Km アシャンテ州 クマシ アヘンサン 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1964年創立。全生徒数539名。正教師35名。ナショナルサービス教師1名。ファッショング科(114名)、ケータリング科、秘書・会計科がある女子職業訓練校。(NVTI所属) 年間予算1,654,386,000セディ(約20,220,000円)。 過去にPCインストラクター(韓国/2年)、ドレスメーキング(ベルギー/6ヶ月)のボランティアを受け入れている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(技術職業教育訓練支援サブプログラム)の一環として実践技術強化促進のための職業訓練校への隊員要請。学校卒業後の自立促進、また自立後の現金収入化につなげるための技術指導に、特に縫製技術、広く手工芸の技術情報や指導を希望している。教師の技術不足もあるが、現在手工芸の授業内容が不十分であり、授業の充実、教師陣の強化のため隊員の要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の一教師として、1~3年のファッショング科(初級・中級)で手工芸/ニードルワークの授業をカウンターパートと担当。 カウンターパートとともに知識やアイディアを共有し、授業の内容を向上させ、生徒の技術レベルアップを図る。 ・主にニードルワーク(現在は製帽・刺繍・宝石箱・バッグ・鉤針編み(乳児/幼児用)・ビーズワーク・乳児用収納袋等、またマクラメ(いすや簡易ベッド)の指導中心。 ・ドレスメーキングの補助等ではファッショング、デザインの情報の紹介や技術指導希望。 ・授業時間は月~金曜日の7:45~14:00(1時間は60分/1週に12時間かそれ以上希望) ・上記関連実務経験があることが望ましい。・写真が豊富にある雑誌(ファッショング・装飾小物)などを持参すると効果的。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(手回し/ロック)、アイロン、アイロン台
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ファッショング部: 部長の他4名 カウンターパートの資格: 短大卒資格(HND), 技術専門校上級資格 生徒: 中学校(JSS)卒業以上

資格条件	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門卒 (服飾・家政) 理由: 幅広い指導が予想されるため ・ 実務経験 理由: ニーズにあつた対応が可能なため
	気候(熱帯) 気温(15~35 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月28日

調査者名: 関・中元

要請番号(JL 227 - 05 - 1 - 29)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ガーナ	(日本語) 手工芸 (職種コード 641)	● 新規	● 2年 ○ 1年 1 代目	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 ○ ヶ月	年月 から	
	(現地公用語[英 語]) home arts	○ 交替	3 18年度3次隊			
大分類:	分野: 産業育成	プログラム名: 産業人材育成プログラム				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower and Employment					
	2) 配属先名 (日本語) コンボニ職業技術訓練校 (現地公用語) Comboni Vocational Technical Institute					
	3) 配属先所在地 ボルタ州 ソガコペ	首都(アクラ)から 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年創立。総生徒数371名。教師23名。ナショナルサービス4名。ファッション・ドレスメーキング科(74名)、ケータリング科、ブロック科、木工科、電気科、農業機械科のコースをもつ職業訓練校。年間予算587,58400セディ(約7,200,000円)。(最終隊員配属は平成1年2次隊)					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(技術職業教育訓練支援サブプログラム)の一環として実践技術強化促進のための職業訓練校への隊員要請。卒業後の生徒の企業促進、また企業後の現金収入化を目的に、特に縫製技術、広く手工芸の技術・情報・指導を希望しているため。教師の技術不足もあるが、現在手工芸の授業内容が不十分で、授業の充実、教師陣の強化のため隊員の要請となった。配属先に最後に隊員が派遣されたのは平成1年2次隊。隊員派遣一端終了後15年以上が経過したが教師陣の入れ替わりによる教師陣強化や授業内容など再度支援する必要が出てきた。					
2) 期待される具体的業務内容 ・配属先の一教師として、1~3年のファッション・ドレスメーキング科で手工芸/ニードルワークの授業をカウンターパートと担当。カウンターパートとともに知識やアイデアを共有し、授業の内容を向上させ、生徒の技術レベルアップを図る。 ・主にニードルワーク(現在は製帽・刺繡・宝石箱・バッグ・鉤針編み(乳児/幼児用)・ビーズワーク・乳児用収納袋等)の指導中心。必要に応じて、これ以外の内容の指導。 ・ドレスメーキングの補助等ではファッション、デザインの情報の紹介や指導。 ・授業時間は月～金曜日の7:45～14:30(1時間は60分/1週に15こま) ・上記関連実務経験があることが望ましい。・写真が豊富にある雑誌(ファッション・装飾小物)などを持参すると効果的。						
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(手回し/足踏み/電気)、アイロン(電気)、アイロン台						
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長、ファッションドレスメーキング部教員(技術教師上級)、他2名 生徒:中学校(JSS)卒業以上	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)					
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門卒(服飾・家政) 理由: 幅広い指導が予想されるため ・ 実務経験 理由: ニーズにあった対応が可能なため					
概況	気候(熱帯) 気温(15-35 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 ■ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)					

平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月16日

調査者名: 新岡 真紀

要請番号(JL 235 - 05 - 1 - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等	
ケニア	(日本語) 手工芸 (職種コード 641)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月から	
	(現地公用語[英 語]) Hand Craft					
大分類: 人的資源	分野: 人材育成	プログラム名: 教育格差の是正				
中・小分類: 文化	課題: 基礎教育の充実					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs					
	2) 配属先名 (日本語) ウエマセンター (現地公用語) Wema Center					
	3) 配属先所在地 モンバサ	首都(ナイロビ)から 東 方向 600 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ストリードチルドレン(主に女児)を収容し、衣食住の提供、職業訓練、カウンセリングを行い将来の自立のための手助けを実施する施設。同施設に住んでいる子供は約100名、外部から通う子供は約200名。2004年7月から2年間初代隊員が活動中。不定期に欧米からの短期ボランティアを受け入れている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者の活動が高く評価され後任要請の強い希望があったことと、手工芸指導の適切な人材がおらず、配属先の予算では新規の雇用が困難であるため隊員が要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 1 近隣から通う16歳から26歳の女性を対象とした被服科授業を週2コマ担当する 2 配属先の現金収入源として、また孤児たちの経済的自立を目的として、現地で容易に手に入る安価な材料を利用した手工芸品(ビーズアクセサリー、小物、帽子)の作成指導 3 作品の販路開拓、新しい商品のアイデア提供、簡単な刺繍や染色(絞り染めなど)を指導 4 子供たちへのしつけ 生徒たちへの指導に際し、忍耐力と根気強さは必要である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン2台、足踏みミシン30台、ロックミシン1台					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ディレクター1名、マネージャー1名、寮母3人、小学校教諭3名、木工インストラクター1名、洋裁インストラクター1名(カウンターパート) 指導対象者は初心者レベル(約15名)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> スワヒリ 語 (レベル: B)	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 2年程度 理由: 配属先の提示条件					
概地況域	気候(熱帯) 気温(20-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月3日

要請番号(JL 364 - 05 - 1 - 18)

調査者名: 森田 音佳

国名 パラグアイ	職種／指導科目 (日本語) 手工芸 (職種コード 641) (現地公用語[西語]) Artesanía	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				年	月

大分類: 人的資源

分野: 番組への社会サービスの充実と収入の維持向上

プログラム名: 一村一品運動等による地場産業・特産品の振興支援及び競争力強化

中・小分類: 文化

課題: 地場産業・特産品の振興支援

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental	
	2) 配属先名 (日本語) サンホセデロスアロージョス協同組合 (現地公用語) Cooperativa Multiactiva San José de los Arrollos Ltda.	
	3) 配属先所在地 カアグアス県ロスアロージョス市 首都(アスンシオン)から 東 方向 100Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バスで約2時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サン・ホセ・デ・ロス・アロージョス協同組合は組合員が約1700名、そのうち農業従事者は約150名で、資金貸付事業を中心として、農業従事者に対する農業技術指導、教育分野では組合事務所を一般市民に開放して各種講習会などを開催している。年間予算は約150,000US\$で、平成17年6月現在14年度3次隊JOCV家政隊員が活動中、ほかに米国平和部隊(マーケティング)が1名が活動している。14年度3次隊でJOCV野菜隊員も派遣されていた。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JOCV家政隊員が一般市民女性を対象に開始したビーズ、布絵、パッチワークなどの定期講習会で製作された作品は商品として販売され女性たちの副収入となっているが、依然として個人の趣味の域を出でていない状況である。組合ではサンホセ市の特産品としての商品開発を狙っており、女性グループの組織力を強化し、手工芸製品を市場に安定供給することにより女性たちの定期収入につなげようとしている。地域や国内で販売する物に限らず、旅行者向けの土産物など付加価値が高く市場価値のある商品の開発が望まれている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①協同組合事務所施設を利用し、一般市民を対象とした手工芸品についての定期講習会を開催する。 ②市内にある高校および教員養成校でのグループ活動の時間を利用して手工芸品製作の指導を行う。 ③布絵やビーズ細工を取り入れた地域の特産品の商品開発を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 組合事務所内の教室(手工芸講習会等に利用可)、調理場(料理講習会用などに利用可)。 FAX、コピー機、パソコン(日本語対応)、プリンター、スキャナーなど事務用機器。	
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤職員 8名(組合長、教育部門担当コーディネーター、農業部門担当コーディネーター、貸付窓口係ほか、20~50歳代の男女) 指導対象者 一般市民 数十名(主婦、高校生、教師などほとんどが女性)	6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 専門学校卒 理由: 手工芸品の商品化が望まれているため
概況	気候(亜熱帯性) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 野村英史

要請番号(JL 019 - 05 - 1 - 03)					
国名 インドネシア	職種／指導科目 (日本語) 料理 (職種コード 642) (現地公用語[インドネシア 語]) Instruktur Masakan	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊 年 月 から	
	大分類: 中・小分類:	分野: 課題:	プログラム名: 文化的協力による人材育成		
	1) 受入省庁名 (日本語) 文化観光省 (現地公用語) Departmen Kebudayaan dan Pariwisata				
配属先概要	2) 配属先名 (日本語) マカッサル観光専門学校 (現地公用語) Akademi Pariwisata Makassar (AKPAR Makassar)				
	3) 配属先所在地 南スラウェシ州マカッサル	首都(ジャカルタ)から 東 方向 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 観光業従事者育成を目的として1992年に設立された国立観光専門学校。3年制のガイド経営科、ホテル経営科、レストラン経営科、調理経営科、2年制のホテル客室科、レストランサービス科、調理科がある。総学生数約500名、教職員数約80名。英語が必修で、日本語と仏語が選択第2外国語である。調理経営科の学生数は約120名、調理科学生数は約30名である。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バリやジョグジャカルタを中心として観光資源が豊富なインドネシアにおいて、観光関連業務に従事できる人材育成が必要となっている。これら就業可能性向上の手段として、料理の知識と基本的な技術を習得するため、日本料理を含めた調理課のプログラム充実が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 調理科の講師に対し基礎からの日本料理の知識・技術向上に協力し、同校カリキュラムに沿った日本料理プログラムの整備支援を行なう。 2. 現地講師とともに調理科の学生に対して、講義・実習を担当する。 3. コンチネンタル、オリエンタル料理など隊員の専門技術に沿って同校プログラム充実への協力を行なう。 4. 調理実習に必要な調味料、材料の仕入れルート調査、調理器具、食器の使用・調達等に関するアドバイス。				
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 業務用大型厨房設備、西洋料理用調理器具各種(ただし旧式のものも多く、故障も考えられる)					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 調理課講師7名(20代後半-40代半ば) (うち常勤6名)			6) 業務で使用する言語 ● インドネシア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 調理師免許 理由: 日本料理全般の基礎的な知識・技術 ・ 調理師学校卒 理由:				
	・ 実務経験(日本料理) 理由: 現地マーケットに沿ったメニュー開発能力				
概地況域	気候(热帯雨林) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

要請番号(JL 019 - 05 - 1 - 06)		調査者名: 野村英史		
国名 インドネシア	職種／指導科目 (日本語) 料理 (職種コード 642) (現地公用語[インドネシア 語]) Instruktur Masakan	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 1 18年度 1次隊 2 18年度 2次隊 3 18年度 3次隊
				年 月 から
大分類: 中・小分類:	分野: 課題:	プログラム名: 文化的協力による人材育成		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省 (現地公用語) Departmen Pendidikan National			
	2) 配属先名 (日本語) ジョグジャカルタ国立大学 (現地公用語) Universitas Negeri Yogyakarta			
	3) 配属先所在地 首都(ジャカルタ)から 東 方向 Km ジョグジャカルタ特別州 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジョグジャカルタ国立大学の前身はジョグジャカルタ教育大学で、教育人材の輩出がその主な目的となっており、現在もその位置づけは変わっていない。同大学の技術学部家政学科は被服科、調理科を持ち、その他市民向け短期プログラムとして美容プログラム等も存在する。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学は教師育成のための教育機関であり、優良な学生の輩出が産業人材の育成に直結する機関であることから同校料理学科のプログラム支援が教育人材の育成につながることとなる。バリやジョグジャカルタを中心として観光資源が豊富なインドネシアにおいて、観光関連業務に従事できる人材育成含め、サービス業に従事する人材の育成が必要となっている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現地講師とともに調理科の学生に対して、講義・実習を担当する。 2. コンチネンタル、オリエンタル料理など隊員の専門技術に沿って同大学プログラム充実への協力を行なう。 3. 同大学のカリキュラム、実習予算に適切なレシピの選定等、状況にあわせた授業運営への協力を行なう。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 業務用大型厨房設備、西洋料理用調理器具各種(ただし旧式のものも多く、故障も考えられる)			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 家政学科長 調理科講師約20名		6) 業務で使用する言語 ● インドネシア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)	
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 調理師免許 理由: 大学の調理科として十分な技術が求められる。 ・ 調理師学校卒 理由:			
	・ 実務経験3年以上 理由: 現地マーケットに沿ったメニュー開発能力			
概地況域	気候(热帯雨林) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月15日

要請番号(JL 131 - 05 - 1 - 08)

調査者名: 奥田 征希

国名	職種／指導科目 (日本語) 料理 (職種コード 642) (現地公用語[仏語]) Cuisine	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
モロッコ	○ 新規 ● 交替 6 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 年度 次隊	年 月 から	

大分類: 人的資源	分野: 主要産業開発支援	プログラム名: 文化財保護・観光振興
中・小分類: 文化	課題: 観光産業の再開発	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光省 (現地公用語) Ministere du Tourisme
	2) 配属先名 (日本語) モハメディア観光ホテル業専門学院 (現地公用語) Institut Specialise de Technologie Hoteliere et Touristique de Mohammedia
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 南 方向 70 Km 大カサブランカ府モハメディア市 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(電車 で約 0.6時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 観光省管轄の全国に15校あるホテル観光業に携わる人材育成技術学校の一つである。DTH(普通科)、BTS(師範科)があり、モデル校となっている。今後、観光省から職業訓練公社(OFPPT)へ移行(担当省の移行)される予定であるが、時期等詳細は未定である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 諸外国から観光客誘致に力を入れている同国では、観光業・ホテル業の面でのサービス向上に努めている。主要都市では、アジア料理レストランも増加傾向にあり、今後ますますアジア料理に対する関心が深まることが予想され、よって生徒がアジア料理に触れる貴重な機会であると期待されての要請である。現在DTH(普通科)の4クラスの授業を受持っている日本・中華をはじめとしたアジア料理の実習指導を担当し、料理だけに限らず日本文化の紹介や日本語教育も行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 生徒に対し、日本・中華をはじめとしたアジア料理の実習を担当する。アジア料理に関する知識を有する生徒に、アジア料理の料理技術の基礎と応用・マナーなどを現地で調達できる食材を使って創意工夫して紹介する。また、料理だけに限らず、日本文化を紹介する機会も多くなっていくことと思われる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 隊員が利用するデモンストレーション用教室には調理台、流し台、電磁調理器、サラマンダー等がある。 支援経費で購入したスピードカッター等のキッチン家電と和食器・箸も使用可。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師 約50名 事務 約40名 生徒 高校卒以上の18~26歳
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)	

*JVは派遣前訓練指定言語をチェック
*SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 料理実務経験 3年 理由: 現地食材を用いて実習授業を行うため。
	・
概況	気候(半乾燥気候) 気温(10~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月27日

調査者名: 臣川元寛

要請番号(JL 431 - 05 - 1 - 02)		派遣希望時期			
国名 ミクロネシア	(日本語) 料理 (職種コード 642) (現地公用語[英 語]) cooking	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間 ○ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
				SV/短期等 1 18年度 1次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊	
	年 月 から				
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 産業振興 課題: 観光振興	プログラム名: 観光振興			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ミクロネシア短期大学 (現地公用語) Collage of Micronesia (COM)				
	2) 配属先名 (日本語) ポンペイ校 (現地公用語) Pohnpei Campus				
	3) 配属先所在地 首都(パリキール)から 方向 Km ポンペイ州コロニア 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ミクロネシア短期大学は1963年に開講した当国唯一の高等教育機関であり、教養、会計、農業等の職業訓練学科で構成されている。今回要請されたホテル＆マネジメント学科(以下HRM)は98年にポンペイ校に新設された。全校生徒数は約450～500名、教師数は約30名。年間予算は約123万ドル。同学科にJOCV日本語教師が派遣されている。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観光業振興のため当校では観光分野の人材育成をしている。前任隊員は学生の実習用レストラン(Blue Plate Cafe)の経営を中心に、料理に関する講義を行なっている。レストラン経営ではメニュー作成、仕入れ、仕込みにも関わっている。今回の要請の背景には前任者の活動が高い評価を得ていること、またこの分野における人材確保が当国では著しく難しいことがある。今回の要請は前任者の活動を引き継ぎながら、レストラン経営にも一層力を入れたい意向がある。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ①カウンターパートとともに実習用レストランの経営をしながら、調理、接客を指導する(メニュー作成、仕入れ、仕込みを含む)②各学期(2学期、各4ヶ月程度)始めの一ヶ月間は調理に関する講義を行なう。他に夏期講習の講師を務める③ワークショップを開催し、調理のデモンストレーションを行なう④ポンペイ州内で行なわれるイベントへのケータリングに関わる⑤栄養士隊員とともに成人病対策プロジェクトに関わる				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 業務用冷蔵庫、オーブン、流し台など厨房設備一式(草の根無償資金協力にて供与)、コピー機、コンピュータ(Win機)、プリンター				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同校卒業生の20代女性(講師兼秘書)がカウンターパートとして配置されている。 学生のレベルはほとんどが初心者。クラス規模は15～18名。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 調理士免許 理由: 職種上の理由による ・ 実務経験 3～5年 理由: 現地採用教員の基準による ・ 洋食調理経験 理由: 先方ニーズによる				
概況	気候(热帯海洋性気候) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月6日

要請番号(JL 010 - 05 - 0 - 04)		調査者名: 糸川/淳城		
国名 カンボジア	職種／指導科目 (日本語) 婦人子供服 (職種コード 651) (現地公用語[クメール 語])	区分 (長期のみ)	派遣希望時期	
			JOCV	SV/短期等
		○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類:	分野: 教育文化	プログラム名:		
中・小分類:	課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Vocational Training			
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練センター (現地公用語) Provincial Training Center			
	3) 配属先所在地 首都(プノンペン)から 北西 方向 290Km バッタンバン 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に設立された職業訓練センターで、設立当初はILOから支援を受けていた。現在はADB(アジア開発銀行)のローンを受けて始まった基本技能プロジェクトのひとつとして運営されている。 同訓練センターには、婦人子供服、コンピューター、グラフィックデザイン、電気機器修理等の各コースがある。			
	要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バッタンバンはカンボジア第2の都市であり、洋裁訓練受講希望者が多い。機材に関しては、アジア開発銀行等により供与されており充実している。婦人子供服コースには現在インストラクターが3名いるが、生徒数が多いため十分な技術指導を行うことができない状況である。このため受講者への技術指導の充実を図ると共に、インストラクターの育成が急務となっている。現隊員は現地インストラクターとともにクラスを担当し、仕上がりのチェックや日本で使用している製図方法の指導を行っている。		
2) 期待される具体的業務内容 1. 縫製の基礎からの指導を行う。 2. 具体的には、道具の名前、ミシンの使用方法から教え、部分縫い、製図、裁断、縫製を順を追って指導する。 3. 訓練期間は8ヶ月。一日6時間の授業が組まれている。				
その他: 本コースではデザインや色彩・素材等の指導は特に行っておらず、「縫製」を主体に指導することが望まれている。 男子生徒もいるので紳士服に対する知識があれば尚良い。子供服はほとんど扱っていない。				
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 直線縫いミシン 約60台、ロックミシン 2台、ボタンホール用ミシン 1台。(工業用ミシン数台あるも大半は足踏みミシン) アイロン(炭を使用)、定規、メジャー、チャコ、はさみ、製図用紙、リッパー等。				
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40歳代 1名 30歳代 1名 20歳代 1名 指導対象者: 上記同僚及び生徒(16歳~30歳代)				6) 業務で使用する言語 ● クメール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)
資格条件	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: ・ 実務経験 理由:			
概地況域	気候(热帯モンスーン) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 佐藤 秀樹

要請番号(JL 037 - 05 - 1 - 04)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期		
			JOCV	SV/短期等	
モンゴル	(日本語) 婦人子供服 (職種コード 651)	● 新規	1 18年度1次隊	年 月 から	
	(現地公用語[モンゴル 語])	○ 交替	2 18年度2次隊		
	Emegtei bolon huudiin huvtsas	代目	3 18年度3次隊		
大分類: 人的資源	分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育成	プログラム名: 職業教育支援プログラム			
中・小分類: 基礎教育	課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ホブド県庁 (現地公用語) Hovd aimgiin zasadgargiin tamgiingazar
	2) 配属先名 (日本語) フグジル職業訓練校 (現地公用語) Hugil mergejiliin surgal uildverleliin suzguuli
	3) 配属先所在地 ホブド市 首都(ウランバートル市)から 西 方向 1000Km 主要都市(ウランバートル市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当職業訓練校は生徒数250名で、13人の教師が在籍する。学科は裁縫科・木工科、溶接科・調理科の4つに分かれている。2005年度の予算は2,800万Tg(約280万円)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当配属先では職業に役立つレベルの技術を生徒達に教えて社会の発展に貢献する人間を育てたい意向がある。そのため、日本の技術・指導方法・丁寧さの3点を学び、この学校の指導内容を国際的な水準に合致したものに高めていきたいという理由から要請が提出された。現地の教師はモンゴル伝統の民芸品などを作る技術は高いが、一般的の被服製作に関しては、まだまだ基本的な事項が不十分(例: 仮縫いをしない。仕上げの仕方)であるため、隊員からは一般の洋服の技術、特に子供服を中心に学び、良い品質の洋服を作る人材を育成していきたい意向である。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教師と協力して一緒に、生徒に対して裁縫の授業を行う。 (デザインから製図・採寸・仕上げまで全般的な授業・実習を行う。日本の洋服の紹介も期待されている。1クラス約30名。週5-7回程度。1回90分) 2. 就職希望者・就職活動中の者へ行う課外授業(ミシン等による裁縫)の協力 3. 年に1、2回行っている小中学生や一般の人々へ行うセミナーの補助
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン1台、足踏みミシン3台、
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性教師(裁縫教師・指導経験10年程度、30代) 対象となる学生(16-18歳)
6) 業務で使用する言語 ● モンゴル 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:)	
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年程度 理由: 基礎技術から応用技術まで幅広く指導するため ・ 専門学校卒 理由:	・ 教師資格・講義経験者 理由: 学校での指導となるため
	気候(大陸性気候) 気温(30~30 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)	水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)
概況	電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月26日

調査者名: 八木志津子

要請番号(JL 043 - 05 - 0 - 03)				
国名		職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パキスタン	(日本語) 婦人子供服 (職種コード 651)		◎新規 ○交替 代目	JOCV SV/短期等 年月 から
	(現地公用語[ウルドゥ/英語])			
	Dress making/Dress designing			
大分類:		分野: 教育	プログラム名: 技術教育・職業訓練への支援	
中・小分類:		課題: 貧困層の就学意欲の向上		
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 技術教育職業訓練局 (現地公用語) TEVTA (Technical Education & Vocational Training Authority)			
	2)配属先名 (日本語) 州政府女子技術訓練校 (現地公用語) Government Technical Training Center for Women, Township			
	3)配属先所在地 首都(イスラマバード)から 南東 方向 380Km ラホール市内 主要都市(イスラマバード)までの交通手段及び所要時間(バスで約 5 時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パンジャブ州技術教育職業訓練局管轄の女子技術訓練校の一つで、被服、コンピュータ、電子機器、工業デザイン、美容師養成等の指導を行っている。年間予算900万円。			
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 女子の社会進出を目標に職業訓練分野で婦人子供服の工業用ミシンを用いた縫製技術の向上を目指しているが、十分な技術を持つ講師が少なく当該校の講師と生徒並びにTEVTA管轄の他校の講師の技術向上のために隊員要請となった。			
	2)期待される具体的業務内容 1)1年及び2年制の被服科の生徒に対し、工業用ミシンを用いた婦人子供服縫製技術を指導する。 2)小物作りやぬいぐるみのような手芸に新しいアイデアを提供する。 3)系列の政府女子技術訓練校の被服科講師を対象に縫製技術の指導方法向上を目標にワークショップを開催する。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工業用: 直線縫いミシン、ロックミシン、刺繡用ミシン、ボタンホール用ミシン、他			
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: ジュニアインストラクター 30歳代 経験5年 Certificate保持 教員: 約30名、Certificate以上保持 生徒: 1クラス40名～45名、15歳～25歳		6)業務で使用する言語 ● ウルドゥ 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)	
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・女性 理由: 女子専門校のため講師は女性が必須 ・工業用ミシンの経験 理由: 工業用ミシンの指導をするため ・教職経験者 理由: 他校の講師対象に指導法の指導を行うため			
概地況域	気候(半乾燥地帯) 気温(3 ~ 48 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)		水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)	
	電話(■ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)			



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年8月24日

調査者名: 鈴木 芳郎

要請番号(JL 122 - 05 - 1 - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等	
ヨルダン	(日本語) 婦人子供服 (職種コード 651)	● 新規	○ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から	
	(現地公用語[語]) Dress making	1 代目				
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 産業振興 課題: 産業人材の育成	プログラム名: 職業訓練				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministry of Labor					
	2) 配属先名 (日本語) ジェラッッシュ職業訓練校 (現地公用語) Jerash Training Center					
	3) 配属先所在地 首都(アンマン)から 北 方向 45 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公社は職業技術向上、雇用促進を目的に労働省管轄のもと1976年に設立された。同公社が所有する各訓練学校(約50校)にはさまざまなコースがあり、生徒の技術向上を行っている。現在シニア海外ボランティア1名(メカトロニクス)、青年海外協力隊員1名(工作機械)が同公社所管の訓練学校で活動している。					
	要請概要					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在職業訓練公社に対し、同公社の運営改善を目的とした技術協力プロジェクトの形成を進めている。同ボランティアは同プロジェクトの枠組みの中で選ばれたモデル校において、職業訓練公社本部で運営改善にあたる専門家、また当校モデル校の訓練校長にアドバイスを行うシニア海外ボランティアと協力しながら、配属コースにおいて同僚講師とともにコースの質の向上を目指す。					
	2) 期待される具体的業務内容 インストラクター又は訓練生(16歳~22歳の女性、コースは1年コース)に対し、以下の指導を行う。 1) 婦人服に関するアイディア(デザイン)の提供 2) 市場に出せる作品作り 3) 機会操作の指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Kingtex電動ミシン 21台、Mack 裁断機、スチームアイロン等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人子供服インストラクター 1名、経験15年、30歳代	6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:B) ○ 英 語 (レベル:B)				
		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 同僚、訓練生ともに全員女性であるため。 ・ 指導経験5年程度 理由: インストラクターが15年程度の経験があるため。					
概況	気候() 気温(℃位) 電気(□ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 □ 不安定 □ なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 米村龍子

要請番号(JL 205 - 05 - 1 - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等
ボツワナ	(日本語) 婦人子供服 (職種コード 651)	● 新規	● 2年 ○ 交替 1 代目	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月から
	(現地公用語[英 語]) Dress making	○ 交替	○ 1年 ○ ケ月		
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 職業訓練 課題: 諸産業を支える技術者の育成	プログラム名: 省庁・学校現場での技術者育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省職業訓練局 (現地公用語) Ministry of Education, Department of Vocational Education and Training				
	2) 配属先名 (日本語) ボボンブリゲード (現地公用語) Bobonong Brigade Development Trust				
	3) 配属先所在地 首都(ハボロネ)から 北東 方向 400Km ボボン 主要都市(セレビピクウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域コミュニティーから選ばれた人々が理事会を組織し自主運営する職業訓練校で、16歳から25歳くらいまでの青少年に 対して服飾科、自動車科、ブロック建築科、木工科の訓練コースを提供する。各コースとも On the Job Training による生産 部門を持ち、その利益により学校運営費用を捻出している。年間予算は日本円で5500万円。服飾科訓練生数62名、講師 数5名。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 専門的知識、経験を有する講師の確保が困難であり、競争力ある人材を育成するために、日本の高いデザイン性、技術及び専門性を導入しつつ、質の高い訓練を提供できる人材への要請にいたった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・服飾科訓練生に対するテキスタイル理論及び実習指導を行う。 ・同僚講師と共に品質向上を目指した技術指導及びその方法を考察、実施する。 学校の運営資金を捻出するため On the Job Training を使った制服などの製作販売を行っており、顧客の要求に応じた質の高い作品を作り出すためのデザイン考案や訓練生への技術指導が期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン(SINGER, KINGSTAR) ロックミシン(SINGER) 家庭用ミシン(HARRISON) 刺繡ミシン(BERNINA) Blind-Stitch Hemming Machine(SINGER) Cloth Cutting Band Machine(SINGER)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 服飾科主任、シニアインストラクター(経験10年)、インストラクター(職業訓練校卒経験2年未満)計7名(うち男性3名、女性4名) 指導対象者のレベルは初心者		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)		
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・専門学校卒 理由: 同僚と同等レベル ・実務経験 理由: 製作・販売部門に関わる為				
	気候(サバンナ) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年1月5日

調査者名: 今井隆幸

要請番号 (JL 218 - 05 - 0 - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
国名	職種 / 指導科目			JOCV	SV / 短期等	
ジブチ	(日本語) 婦人子供服 (職種コード 651)	○ 新規	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から	
	(現地公用語 [フランス 語])	2 代目				
大分類:	分野: 貧困削減と基礎的サービスの改善					
中・小分類:	課題: 職業教育の充実	プログラム名: 職業技術訓練支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministere de l'Education					
	2) 配属先名 (日本語) ブラオス家政学校 (現地公用語) Ecole menagere de Boulaos					
	3) 配属先所在地 ジブチ	首都()から	方向	Km		
	主要都市(ジブチ)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0.1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1951年に設立された3年制の公立家政学校である。フランス語、アラビア語、算数、料理、洋裁(主に刺繡)、保健衛生関係、パソコン操作などを指導している。生徒数は130人前後。学年末に展示即売会を行って収入源のひとつとしている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省が管轄し当国では長い歴史を持つ公立の家政学校ではあるが、洋裁について全般的な知識を有する教師およびカリキュラムが不足している。生徒への指導と共にカリキュラムを整備することが必要とされ隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 現在は1、2年生時は刺繡を主に行い、洋裁に関しては2年生の途中から始める。隊員は3年生に対し、毎日午前中に1時間30分の授業を2コマを担当する。生徒は全くの初心者でミシンの扱い方、縫製方法および手順、アイロンの使用など基礎から根気強く指導する必要がある。授業内容はプロードを使っての部分縫いの習得となっており実物大は作っていない。洋裁のカリキュラムは整っておらず効果的な指導を行う為にも同僚と共に整備する必要がある。また、学年末の展示即売会のための作品づくりのアイディアも求められる。全般的に生徒たちは集中力に欠けるので物づくりの楽しさを教える工夫と忍耐力が強く望まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン5~6台(シンガー製)、アイロン					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 洋裁、刺繡担当者4名、23歳~50歳代前半、 2年~31年の経験者 生徒は13~20歳程度の小学校卒業者の女性が中心	6) 業務で使用する言語 ● フランス語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 性別 理由: 生徒は女性であるため宗教上女性に限られる。 ・ 専門学校卒 理由: 生徒・教員に対し洋裁の基礎から指導するため。					
	概地況域	気候(乾燥地気候) 気温(20~50 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年1月18日

調査者名: 中元則晶

要請番号(JL 227 - 05 - 0 - 13)		派遣希望時期		
国名 ガーナ	職種／指導科目 (日本語) 婦人子供服 (職種コード 651) (現地公用語[英 語]) Fashion Design	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	JOCV
				SV/短期等 年 月 から
	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊			
大分類: 中・小分類:	分野: ポテンシャルを生かした産業育成 課題: 産業人材の育成と確保	プログラム名: 技術教育・職業訓練レベルの向上		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports			
	2) 配属先名 (日本語) クマシ技術短期大学 (現地公用語) Kumasi Polytechnic			
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 350Km クマシ 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 各州1校ある(全国に10校)高等教育機関の技術専門学校。日本の専門学校に相当し、入学資格は高校卒業者。就業年数は2年と3年。技術部、ビジネス部、商業部と分かれており合計17学科がある。隊員が要請された服飾科は商業部に属する。学校全体の生徒数は1500名。服飾科生徒は430名。 年間予算114億セディ(約1.3億円)			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) この分野は卒業後比較的簡単に独立開業できるため人気があるが逆に同業者も多い。教師数は不足していないが、ガーナトライショナルの服飾についての指導だけでなく、ファッション雑誌で見るような日欧米の現在ファッションのデザインやパターンの指導により同業者との差別化を図る意味でファッション先進国日本協力隊の要請となった。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ファッションデザイン科で下記の授業を行う。 服飾の基本(パターンから縫製まで)はもちろんがどちらかというとデザイン指導が主流になる。 ・最新ファッションの紹介。 ·現在ファッション(洋服、ジャケット、スカート、パンツなど)のデザイン指導 ・デザイン(デッサン)の基本からの指導。 ·パターン作図。 ・帽子・アクセサリーのデザイン。 ·布地のデザイン。 ・モデリング。 * デザイン(デッサン)はかなり低いレベルである事を覚悟しておく必要がある。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボディ、ミシン(足踏み、電動)、パターン用型紙など			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 学科長 指導対象者: 18~28歳くらいの生徒			
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)			
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 (服飾) 理由: 高等教育機関のため専門卒以上が受入資格 ・ 実務経験3年 理由: 実務を通じた多くのデザイン経験が必要			
	気候(热帶乾燥) 気温(15~35 ℃位) 電気(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月25日

要請番号(JL 227 - 05 - 0 - 16)		調査者名: 高橋恭子			
国名	職種／指導科目 (日本語) 婦人子供服 (職種コード 651) (現地公用語[英 語]) Dress making	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等 年 月 から
大分類: 中・小分類:		分野: ポテンシャルを生かした産業育成 課題: 産業人材の育成と確保		プログラム名: 技術教育・職業訓練レベルの向上	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ボルガタンガ技術学校 (現地公用語) Bolgatanga Technical Institute				
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北 方向 800Km アッパーイースト州ボルガタンガ 主要都市(ボルガタンガ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年創立。生徒数1824名。教師数84名。建築、木工、自動車整備、電子機器、溶接、被服、料理、経理、秘書の9コースをもつ3年制の技術学校。年間予算は750,000,000セディ(日本円で約850万円)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 被服コースは生徒数が約200名で、教師は6名いるが、十分な技術指導ができない状況である。教師陣を強化するために、隊員の要請となった。被服コースの教師として、授業の内容を向上させ、生徒の技術のレベルアップを図る。同僚の教師とともに知識やアイデアを共有し、お互いの技術を向上させる。				
	2) 期待される具体的業務内容 1~2年生の洋裁についての理論、実習、デザインを担当する。 配属先の一教師として被服コースの授業を担当する。 授業時間は月～金曜日の8:00～14:00(1时限は40分間)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手回しミシン、アイロン、アイロン台				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 6名 指導対象者: 被服コースの生徒(日本の高校1~3年生)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 理論にそった指導が必要なため				
概況	気候(热帶) 気温(25~40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)		水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)		
電話	電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

要請番号(JL 227-05-1-15)		調査者名: 岩下京二		
国名 ガーナ	職種／指導科目 (日本語) 婦人子供服 (職種コード 651) (現地公用語[英 語]) Dress making	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				1 18年度 1次隊 2 18年度 2次隊 3 年度 次隊
				年 月 から
大分類: 中・小分類:	分野: 基礎的生活分野 課題:	プログラム名: 産業人材育成プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports			
	2) 配属先名 (日本語) ボウク技術学校 (現地公用語) Bawku Technical Institute			
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北 方向 900 Km アッパーイースト州 ボウク 主要都市(ポルガタンガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育スポーツ省の中等教育機関で、全国に20ある職業技術訓練校のひとつである。1967年創立で現在の生徒数は708名、教師数は3名のナショナルサービススタッフを入れて49名である。装飾塗装、左官、電気配線、機械工学、配管、ファッショングデザイン、自動車修理の8コースがある。年間予算は、1.7億セディ(約US\$18,000)である。			
	要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(技術職業教育訓練支援サブプログラム)の一環として実践技術強化促進のための職業訓練校への隊員要請。 服飾デザインコースには68名の生徒が在籍し、2名のガーナ人教師で指導に当たっているが、基本的な技術の習得に重点が置かれ、斬新なアイデアやデザインの導入が行われていない。先進国のボランティア教師により、この部分を補いつつ生徒の技術習得意欲を高めるために本要請となった。これまで、外国人ボランティアが派遣されたことはない。		
2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後2時15分まで(1時限は60分)である。 2. 1年生から2年生までのファッショングデザイン科にて下記の授業を担当する。 ● 衣服の構造理論 ● 製図及びパターン作図 ● 創造的デザインやアイデアの紹介 3. 担当授業コマ数は、週に11コマ程度である。 その他写真が豊富にあるファッショング雑誌などを持参すると効果的と思われる。				
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン10台、手動ミシン5台など				
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師2名(40代) 指導対象者: 中学や高校を卒業した生徒				
6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒(服飾系) 理由: 理論の授業も行うため ・ 実務経験2年 理由: 技術やデザイン力が求められているから			
概況	気候(热带) 気温(25-40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 山本 るみ子

要請番号(JL 243 - 05 - 1 - 20)				
国名 マラウイ	職種／指導科目 (日本語) 婦人子供服 (職種コード 651) (現地公用語[英 語]) Dress making	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 2年 2 1年 3 ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				18年度 1次隊 年 月 年度 次隊 年度 次隊
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 課題:	プログラム名:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labor and Vocational Training			
	2) 配属先名 (日本語) ミラクル技術訓練校 (現地公用語) Miracle Technical College			
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 北 方向 600Km カロンガ 主要都市(ムズズ)までの交通手段及び所要時間(バスで約4時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 学校に通えない孤児を対象とした職業訓練校で、アメリカ系教会組織(NGO)によって運営されている。木工、洋裁、電気機器、家政の4コースがあり、生徒数は210名、講師数7名、年間予算は20万USドル。各コースとも1年目は基礎教育(数学、物理など)を行い、残りの期間で職業訓練を行う(1年間の職業訓練、半年間のインターン研修)。訓練期間は合計で2年半である。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 洋裁科では講師の技術が不足しているため、メンズウェア(ジャケット、スラックス)の指導が十分に行えていない。婦人服、子供服においてもデザイン・品質の向上が望まれており、既存講師陣では対応できないため本要請となった。また、同科はカロンガ市内(約6km)にプロダクションユニットを有しており、同施設においても職業訓練施設同様にデザイン・品質の指導を行うことが求められている。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・婦人服、子供服について、新デザインの紹介を行う。 ・メンズウェア(ジャケット、スラックスなど)について製作指導を行う。 ・パターンメーキング、ドラフティングについて指導を行う。 ・簡単な手動ミシンの修理技術について指導を行う(業者でなければ対応できないような複雑な故障は対象外)。 ・プロダクションユニットにおいてデザイン・品質向上について技術指導を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手動ミシン33台、電動ミシン3台(2台は故障中)、アイロンなど。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 2名(20~30歳代、4~5年の実務経験) 指導対象は同僚(2名)と18~25歳の訓練生55名。			
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ トゥンブカ 語 (レベル:)			
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 経験に基づいた対応が必要 ・ 専門学校卒 理由: 専門的な技術・知識を必要とするため			
	気候(サバンナ) 気温(10~30 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 ■ 通話可 ■ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)			

平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月25日

要請番号(JL 331 - 05 - 1 - 19)

調査者名: 仲間 和男

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
エクアドル	(日本語) 婦人子供服 (職種コード 651)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[西語]) Corte y Confeccion				

大分類: 人的資源	分野: 貧困対策	プログラム名: 人的資源開発プログラム
中・小分類: 教育	課題: 教育サービスの充実	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura
	2) 配属先名 (日本語) サングリマ工芸技術専門学校 (現地公用語) Colegio Artesanal Fiscal Gaspar Sangurima
	3) 配属先所在地 首都(キト市)から 南 方向 400Km アズアイ県クエンカ市 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約0.5時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 編物、刺繡、被服等の技術を習得する公立工芸技術専門学校。生徒120名、スタッフ13名。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は編物、刺繡、被服等の職業訓練校である。3年生は縫製工場で実習を行うなど、卒業後の就職活動も並行して行っている。現教師陣の指導法は伝統的(保守的)なものがが多く、流行を追う企業の即戦力には追いつかない難点がある。 初代隊員は基礎的な裁断や縫製の技術指導と共に新しいデザインの理論や実践をし、同校においては隊員の指導法等から学ぶことが多く、引き続き同じ分野の隊員を要請したい。
	2) 期待される具体的業務内容 同校は1~3年、各学年は2クラス編成で、編物、刺繡、被服の授業が行われている。クラスのレベルに合わせた型紙の作成、裁断、縫製等の基礎技術を指導する。また、デザインの理論や新しいデザインを使用した実習、初代隊員が使用していた工業用ミシンの有効活用などが期待される。生徒に直接指導するマンパワー的な活動となる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン30台、電動ミシン10台、工業ミシン2台、裁断台等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート 専門学校卒、女性 スタッフ12名
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)	

*JVは派遣前訓練指定言語をチェック
*SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 指導経験2年 理由: 生徒及び同僚教師への指導及び助言は必要 専門学校卒 理由:
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)
概況	気候(高原気候 (2600m)) 気温(10-25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月19日

調査者名: 森田 音佳

要請番号(JL 364 - 05- 1 - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等
パラグアイ	(日本語) 婦人子供服 (職種コード 651)	● 新規	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から
	(現地公用語[西語]) Modisteria (Corte y Confección)	代目			
大分類: 人的資源		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の向上		プログラム名: 一村一品運動等による地場産業・特産品の振興支援および販路開拓	
中・小分類: 文化		課題: 地場産業・特産品振興支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental				
	2) 配属先名 (日本語) ジャタイトウ手工芸品組合 (現地公用語) Cooperativa Multiactiva de Producción Artesanal "Yataity Limitada"				
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 東 方向 150 Km グアイラ県ジャタイトウ市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャタイトウ手工芸品組合は、地域の特産品である刺繡をほどこした洋服やテーブルクロスなどの「アオポイ」と呼ばれる製品の集荷及び販売を行う協同組合で、組合員は約300名、組合員に材料となる布を入手・配布し、製品化した後に販売所にて販売、利益を組合員に還元している。また、首都の大手アパレルメーカーに刺繡済みの生地の販売も行っている。年間予算は約2500USドルで、外国からの援助およびボランティア受け入れの経験はない。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ジャタイトウ市では、アオポイと呼ばれる木綿の刺繡製品の生産が盛んであり、市民の多くが刺繡についての技術は有しているが、これを製品化する際、デザイン、パターン作成、縫製技術などを指導する人材が不足しており、よりよい製品および販売量の増加に対する大きな障害となっている。組合では、新たに売れる製品を目指してパターンを用いた質の高い商品(ブラウス、シャツその他夏物衣料)を生産し、販売を増加させたい意向であるが、現地にパターン作成やデザインの指導ができる人材がいないため、今回の隊員要請となった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ①組合員を対象としたデザイン技術、パターン作成、縫製技術といった洋裁全般にわたる基礎的技術の指導を行う。 ②経験者に対しては、パターン作成、デザイン技術の指導を行う。シャツ、ブラウス、ワンピース、など木綿夏物衣料。 ③初心者に対しては、洋裁の基礎技術全般についての指導を行う。(初心者向け洋裁教室の開催) ④組合本部には、裁断や据始末などの作業所があり、この作業所にて組合員対象に技術指導講座を開催する。 ⑤伝統的な刺繡を有効利用した新しいデザインを導入し、マンネリ化した製品に活気を与える。 ⑥指導対象者は多くが初心者であり、ミシンを所有していないため、手作業のみでできる小物の商品開発も行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オーバーロックミシン GEMSY社製 2台 直線縫い工業用ミシン YAMATA社製 5台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長、副組合長、書記、会計、秘書の役員5名。男性2名、女性3名、年齢は40代～50代。カウンターパートは50代男性。その他、正規販売員2名、女性40代。 指導対象者は、組合員のうちの約150名。主に女性で、年齢は10代～50代くらいと様々である。				
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概況域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: ・ 指導経験 理由: 講習会形式での技術指導であるため				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月30日

要請番号 (JL 364 - 05 - 1 - 20)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
パラグアイ	(日本語) 婦人子供服 (職種コード 651)	● 新規	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から
	(現地公用語[西語]) Modisteria (Corte y Confección)	代目			

大分類: 人的資源	分野: 畜産への社会サービスの充実と収入の維持向上	プログラム名: 一村一品運動等による地場産業・特産品の振興支援及び販路開拓
中・小分類: 文化	課題: 地場産業・特産品の振興支援	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental
	2) 配属先名 (日本語) アスンシオン手工芸協会 (現地公用語) Asociación de Artesano de Asunción, Ciudades Vecinas Afines de Paraguay
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km セントラル県アスンシオン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アスンシオン手工芸協会は、アスンシオン市および近郊の手工芸品生産者により2002年9月に設立されたNGOで、組織力強化により良質な製品の生産力並びに商品販売力の増強を図り、生産者の增收及び生活改善を目指すことを目的としている。市役所やスーパー・マーケットでの定期市の開催、会員および一般市民を対象とした無料の手工芸品教室の開催などを通じて製品の品質向上や女性たちの経済的自立についての啓蒙活動を実施している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アスンシオン手工芸協会では、パラグアイ各地の手工芸品についてそれぞれ熟練者を擁しており、会員間で技術を共有したり、熟練者が初心者に製作技術を教えたり、一般市民を対象とした講習会を開催したりしている。その中でアオポイ刺繡と呼ばれる平織りコットンに刺繡を施した生地を使用したシャツやブラウスなどは商品価値が高く、売れ筋商品となっている。しかしながら、そのデザインは画一的でマンネリ化しており、販売力を向上するには新しいデザインを導入し、品質確保のためパターンを用いた製品作りを会員間に普及する必要がある。しかしながら、デザインやパターン作成を指導できる人材がないため今回の隊員派遣要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 ①アオポイ刺繡製品のデザインについて、ニーズを探り新たなデザイン導入を行う。 ②経験者に対するパターン作成、デザインの指導を行う。(主にブラウス、シャツなどの夏物衣料) ③会員および一般市民を対象とした定期的な講習会を開催し、デザイン技術、パターン作成、縫製技術といった洋裁全にわたる基礎的技術の指導を行う。 ④製品の品質管理について助言を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭用ミシン 講習会用ルーム
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 責任者 40代 女性 カウンターパート 52歳 女性 指導対象者 手工芸品の製作者、一般市民(主に女性、年齢は10~50代)
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 専門学校卒 理由: デザイン、企画の即戦力を重視しているため
	気候(亜熱帯性) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 馬田 英樹

要請番号 (JL 763 - 05 - 1 - 02)		派遣希望時期		
国名 ウズベキスタン	職種 / 指導科目 (日本語) 縫製 (職種コード 653) (現地公用語 [ウズベク語])	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 2年 2 1年 3 ヶ月	JOCV
				SV/短期等
				年 月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 社会セクターの再構築 課題: 社会的弱者の自立	プログラム名: 社会的弱者の自立支援		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省 (現地公用語) Ministry of Justice			
	2) 配属先名 (日本語) 女性経営者協会ブスタンリク支部 (現地公用語) Business Women's Association(BWA) of Tashkent Region, Bostanlik Branch			
	3) 配属先所在地 首都 (タシケント) から 東 方向 40 Km タシケント州ブスタンリク市 主要都市 (タシケント) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タシケント州BWAは1997年4月NGO登録した女性起業家の協会。タシケント州内に21の支部、約600名の会員を有する。「クレジットユニオン」と呼ばれる小規模事業主による独自の信用(相互扶助)組合を組織し、組合員はこの組合を通して小規模融資を受けることができる。協会では個々の会員事業主に対しての経営相談業務の他、起業に必要な技術習得のためのトレーニング等を実施している。タシケント州BWAにはシニア海外ボランティア(中小企業経営)が活動中。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 女性経営者協会(BWA)では、女性の経営者や事業主のビジネスチャンスを広げるべく、融資支援や経営指導を行なっている。しかし、起業に係るサポートや経営のノウハウは提供できているものの、各地域の特色にあった技術指導(産業育成)はまだできていない。ブスタンリク地区周辺は布製品の製造が盛んな地域で、多くの女性たちが縫製業で起業を目指している。しかし、伝統的なデザインのものが多く、マーケットで通用するだけの特色が出せていないのが実態で、縫製技術の指導に加え、何か付加価値をプラスできるようなアイディアを求めて、ボランティアの要請に至った。製品は、クッションカバー、ベッドカバー、テーブルクロス、婦人服、子供服、バッグ、カーペット、ニット製品など様々。			
要請概要	2) 期待される具体的な業務内容 BWAブスタンリク支部に登録している、服飾、手工芸品製造者を巡回し、以下のような活動を行う。 1. 各生産者が現在製造している製品の品質向上についてアドバイスを行う。 2. 現状の製品に対し、付加価値をプラスできるような、デザイン面でのアドバイスを行う。 3. 新たに縫製業を始めようとする女性たちに対し、縫製の基本を指導する。 4. 必要に応じて、支部事務所に生産者を集め、トレーニングを開催する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 旧ソ連製足踏みミシン、編み機			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支部長(女性、30歳代)、縫製業で起業を目指す女性たち(初心者から上級者まで様々)			
	6) 業務で使用する言語 ● ウズベク語 (レベル: B) ○ ロシア語 (レベル: B)			
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年程度 理由: すでにある程度技術を有する人への指導も必要な ・ 専門学校卒以上 理由: 指導の対象となる製品が多様であるため			
概況	気候(大陸性) 気温(-10~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月21日

調査者名: 斎藤 博 調整員

要請番号(JL 034 - 05 - 0 - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等
モルディブ	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	● 新規	1 2年	18年度1次隊	年月 から
	(現地公用語[英語]) music	○ 交替	2 1年	18年度2次隊	
	1 代目	○ ケ月	3 18年度3次隊		
大分類:	分野: 人的資源開発	プログラム名: 小中学校における情操教育促進			
中・小分類:	課題: 初等・中等教育				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) バー環礁教育センター (現地公用語) Baa Atoll Education Centre (Baa A.E.C.)				
	3) 配属先所在地 首都(マーレ)から 北西 方向 約100km バー環礁エイダフシ島 主要都市(マーレ)までの交通手段及び所要時間(フェリーで約 4.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バー環礁教育センターはバー環礁の州都エイダフシ島に位置している。同センターは日本で言う小・中・高校1年までの年齢の生徒1054名が通う小・中統合校で、職員数は教員92名、管理スタッフ20名。2005年度の年間予算は約68万5千ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省は1996年より順次に5つの教育センターに対し金管楽器を配付し、各校で生徒によるスクールプラスバンドが結成された。しかし、音楽は学校の必修科目ではないことから、学校教員が兼ねるカデット・インストラクターがバンド指導者を兼ねており、その経験や演奏・指導能力は各校で大きな差がある。同校は、5年間のプラスバンド経験のあるカデットインストラクターが勤務しており、その指導能力育成と生徒への音楽の関心を高めるため、他校でも評判がよいJOCV音楽隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 5年生から10年生(11歳から16歳)のプラスバンド部の生徒に対し楽法・音楽理論など、音楽全般にわたる指導をする。同部の主な活動は学校行事や式典などでの演奏であるが、今後パレードや演奏会などの開催が期待されており、クラシック曲などの演奏が望まれている。特に、同校の1年生から4年生(7歳から10歳)に対しては、リコーダークラスを開設するなどして、音楽を普及していくことも期待されており、学期休み期間等でも隊員の活動次第で生徒が演奏する機会が増える可能性は高い。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 クラリネット、トランペット、コルネット、フリューゲルホルン、テナーホーン、バリトン、テナートロンボーン、バストロンボーン、ユーフォニアム、テゥーバ、スーザホーン、サイドドラム、テナードラム、シンバル、ベースドラム等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚1名。カデット・インストラクター。20代前半。トランペット、ドラムの演奏経験が5年あり、前年にスリランカ人のバンド・マスターのカウンターパート的な存在として活動していた。本年からはバンドの指導も行っているが、演奏技術、音楽理論の知識は乏しい。直接的な指導対象者は1~10年生の生徒。経験は0~1年程度	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル:) <input type="radio"/> ディヴェヒ語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 教諭免許 (音楽) 理由: 主管官庁である教育省の条件 演奏経験 2年 理由: 金管楽器の演奏(デモ)とその指導が必要なため 				
概況	気候(熱帯モンスーン)	気温(25-30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 太田裕子調整員

要請番号(JL 034 - 05- 1 - 03)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
モルディブ	(日本語) 音楽 (職種コード 660) (現地公用語[英 語]) music	○新規 ●交替 5代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度 1次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊	年 月 から

大分類: 人的資源	分野: 人的資源開発	プログラム名: 小中学校における情操教育促進
中・小分類: 文化	課題: 初等・中等教育	

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ジャラルディン中高等学校 (現地公用語) Jalaluddin School
	3)配属先所在地 首都(マーレ)から 北 方向 300Km ハーダール環礁クルドゥフシ島 主要都市(マーレ)までの交通手段及び所要時間(飛行機/スピード約 2 時間) ポート
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャラルディンスクールは1998年に開校した生徒数924名、教師数60名の男女共学校である。グレード8~12(日本の中学・高校レベル)の生徒が学んでいる。年間予算は627,450米ドル。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省は生徒の音楽への関心を高めるため、1996年より順次5つの地方島中学校にて、生徒によるプラスバンドを結成した。同島内の小学校に音楽の授業は存在するが、専門的技術や知識を持った人材はいない。プラスバンドを指導する人材の確保は容易ではないため継続して協力隊員が要請された。
	2)期待される具体的業務内容 ・プラスバンド部の顧問として主にマーチングバンド等の指導を行う。 ・各バンドを率いて各種行事に参加する。 ・音楽に関する基礎知識や楽器の管理、演奏方法など音楽全般にわたって指導する。 ・その他、隊員のアイデア次第で各種音楽クラスを開設し、音楽普及に貢献する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トランペット、クラリネット、テナーホーン、バリトン、テナートロンボーン、バストロンボーン、ユウフォニウム、チューバ、スザホーン、バスドラム、サイドドラム、シンバル、ソプラノリコーダー、キーボード、CDラジカセ、(音楽室有り)
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽の知識があり、指導できるスタッフは存在しない。 指導対象者:グレード8~10(中学校2年~高校3年)の生徒 音楽経験はほとんど無し。
6)業務で使用する言語 ○ ディベヒ 語 (レベル: B) ● 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許 (音楽) 理由: 主管官庁である教育省の条件 ・ プラスバンド指導経験 理由:	・ 2年程度 理由:
	気候(热帶モンスーン気候) 気温(25-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月5日

要請番号(JL 146 - 05- 1 - 16)

調査者名: シリア事務所

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
シリア	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年	1 18年度2次隊	年月 から
	(現地公用語[アラビア 語]) Music Teaches		○ 1年	2 18年度3次隊	
			○ ヶ月	3 年度 次隊	
大分類: 人的資源	分野: 社会サービスの拡充	プログラム名: 学校教育の質的改善			
中・小分類: 人的資源一般	課題: 基礎教育の拡充				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会労働省 (現地公用語) Ministry of Social Affairs and Labour				
	2) 配属先名 (日本語) UNRWAハマ地区学校 (現地公用語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Hama				
	3) 配属先所在地 ハマ市内	首都(ダマスカス)から	北 方向	210Km	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリアではパレスチナ難民のために様々な援助を行なっており、その一つに国際機関であるUNRWA(国連パレスチナ難民救済事業機構)がある。受入省庁は社会労働省であり、その傘下に属するパレスチナ支援委員会はパレスチナ難民の教育、保健衛生、女性の支援活動などをUNRWAを通じて行なっている。JICAは2000年から10年計画で隊員を派遣し、学校教育の補完的部分のサポート及び現地人教員の質向上を行い、最終的には人材育成を目標				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校における音楽授業はアラビア音楽を中心に実施されてきたが、平成12年からアレッポ・ハマ・ラタキア・ホムス・ダラアの各地に音楽隊員派遣が開始され、音楽授業を情操教育の一環と位置付け幅の広い音楽教育の導入を中心に活動を展開してきた。これまでの隊員活動により、音楽教育に対する認識も高まっているのが成果として挙げられるが、この成果を安定させ、かつ現地音楽教員の育成という課題に対応するため、引き続き隊員による協力が必要とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・前任者に引き続き、各小中学校生徒(4校)を対象に学校音楽を指導する。 ・現地教員と協力し、より効果的な音楽授業を確立させていく。 ・UNRWAに派遣されている他の音楽隊員と連携を取り、音楽教員及びその他の教員を対象にした教員研修を企画・運営し、人材育成を行う。また、音楽に関連したイベント(JICAシンデレラコンサート・各校での音楽会等)の企画・運営に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード、ピアニカ、ソプラノリコーダー、タンバリン・トライアングル・ドルバッキン(アラブ太鼓)・鈴などの打楽器、隊員制作の音楽教材(各校50冊)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA音楽教育長(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(30~40歳代の男女)	6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・音楽教諭免許 理由: 学校教育には必要不可欠な資格 ・実務経験2年程度 理由: 現地人教員を指導する立場のため必要				
概地況域	気候(大陸性乾燥気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 下藤実調整員

要請番号(JL 251 - 05- 1 - 02)		派遣希望時期		
国名 モザンビーク	職種／指導科目 (日本語) 音楽 (職種コード 660) (現地公用語[ポルトガル 語]) Musica	区分 (長期のみ) ○新規 ○交替 2代目	派遣希望期間	SV/短期等
			● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 年度次隊
				年 月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 教育 課題: 現職教員の教授能力の改善	プログラム名: 初等教育へのアクセス・質の向上		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio da Educaçao e Cultura			
	2) 配属先名 (日本語) マトーラ初等教員養成学校 (現地公用語) Instituto do Magisterio Primario de Matola			
	3) 配属先所在地 首都(マプト)から 西 方向 15 Km マプト州マトーラ 主要都市(マプト)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 前期中等教育修了者(10学年)を対象者に、小学校教諭を養成する学校である。2年間の課程を全寮制、授業料無料というシステムで運営する。教員は約40名、キューバ人専門家5名、英國ボランティア1名が協力する。施設は、2001年5月開校。2003年度の予算は、約8.3万ドル。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 政府は、教育の機会拡大、質の向上を優先課題として学校建設や教員養成に力を入れているが、初等教員不足は依然続いている。同校は、マプト州で最大の初等教員養成校として期待されており、音楽科、芸術科、英語科、体育科を中心に養成している。音楽科は、前任者が平成16年7月に派遣され、キューバ人専門家、モザンビーク人教師と協力して指導している。同隊員が指導している鍵盤楽器(電子ピアノ)の指導及び合唱指導を継続して、音楽教育の充実を図り、現場に役立つ音楽教員養成に協力できる隊員の要請があがった。			
	2) 期待される具体的な業務内容 音楽教育コース全般(音楽理論、楽器指導、歌唱、合唱指導、教授法など)について助言すると共に、生徒に対し楽器や歌唱、合唱指導を実践し、現場で実践できる教員養成に協力する。 (1) 音楽教育コースのカリキュラムや指導内容などを検討し、環境や生徒の能力に即したコース改善を提言する。 (2) 鍵盤楽器(電子ピアノ)を使いこなせるよう指導する。 (3) 生徒の教育実習に同行したり、論文作成に協力すると共に他の特別活動に参加する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 音楽室、電子ピアノ、エレクトーン、ドラム、打楽器など			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚4名(男女各2名、年齢20~40才代) 指導対象者: 学生(16~20才、ほとんどが初心者)		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(音楽分野) 理由: 教員養成学校の講師として活動するため ・ 教諭免許(音楽) 理由: 教授法など助言するため			
概況	気候(亜熱帯性気候) 気温(15-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 17 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 17 年 6 月 27 日

要請番号(JL 285 - 05- 1 - 03)		調査者名: 渡辺 和弘			
国名 ジンバブエ	職種／指導科目 (日本語) 音楽 (職種コード 660) (現地公用語[英 語]) music	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				1 18年度 1 次隊	年 月 から
				2 18年度 2 次隊	
			3 18年度 3 次隊		
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 所得向上に結びつく産業振興のための条件整備 課題: 人材開発、特に職業訓練に対する支援			
配属先概要	プログラム名: 人材育成				
	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Ministry of Higher and Tertiary Education				
	2) 配属先名 (日本語) メリーマウントTRSカレッジ (現地公用語) Merymount Teachers College				
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から 南西 方向 263Km ムタレ 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の小学校教員を主に養成することを目的としたティーチャーズカレッジである。カリキュラムは、Zimbabwe Integrated National Teacher Education Course (ZINTEC) プログラムの3年制Diplomaコースに準拠しており、5ターム(約1年半)の教育実習も含まれる。年間予算はUS\$2,500,000 (US\$1=ZW\$10,000で計算)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の初等、中高等教育における情操教育分野への取り組みは音楽を含め充分には確立されておらず、音楽授業自体を行っていない学校も多数存在している。同校では、過去に音楽授業を受けたことがない学生も含めて小学校で音楽授業を行う人材を育成しているが、現地人講師は現地の歌やアフリカ伝統楽器(マリンバ、ムビラ、ンゴマ)についての知識や技術はあるが、西洋音楽や外来楽器(キーボード、オルガン、ギター)に関して知識(楽典、西洋音楽史)や技術が乏しいため、ティーチャーズカレッジでの授業内容の充実を目的に協力隊員の要請に至った。				
	2) 期待される具体的な業務内容 ・ 学生に対して器楽、声楽の講義や実技指導(Practice)、課外活動での指導を行う。 ・ 講義において現地人講師は現地の歌やアフリカ伝統楽器に関しては長けているため、隊員はそれ以外の西洋音楽に関する理論や歴史、実技指導ではキーボード、オルガンなどを担当する(ギターの指導もできるとなおよい)。 ・ 講義で使用できる楽器数が学生数に充足していないため、講義内容の工夫も求められる。また、現地人講師に対して、資質向上を目的に同様の支援も行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード: 2台、ギター: 7個、オルガン: 1台(修理が必要)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カレッジの学生(高校卒業程度) 同僚講師(2名、30代、60代)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)		
	* JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先が提示する条件 ・ 指導経験 3 年程度 理由: 配属先が提示する条件 ・ 教諭免許 (中高・音楽) 理由: 教員養成校での活動であるため				
	気候(内陸性気候) 気温(5-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月10日

要請番号 (JL 285 - 05 - 1 - 06)		調査者名: 藤木 明代調整員			
国名 ジンバブエ	職種 / 指導科目 (日本語) 音楽 (職種コード 660) (現地公用語 [英語]) music	区分 (長期のみ) ◎ 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
				1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 所得向上に結びつく産業振興のための条件整備 課題: 人材開発、特に職業訓練に対する支援	プログラム名: 人材育成			
配属先概要 概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 (現地公用語) Ministry of Education, Sport and Culture				
	2) 配属先名 (日本語) 音楽・舞踊専門学校 (現地公用語) The Academy of Music and Dance				
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から 方向 0 Km ハラレ 主要都市(ハラレ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立芸術評議会下にある音楽・舞踊専門学校。現在 現職教員と高卒者を対象にNational Certification取得コースがあるが、将来(新施設完成と同時に)才能さえあれば誰でも取得可能なPerformance Certificationコースと、National Certification修了者を対象としたDegreeコースを開設予定。年間予算は500,000,000ZW\$ ≈ 552万円。				
	要請概要 概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は伝統的な音楽・舞踊に加え、西洋音楽の指導も行っている。西洋音楽の理論は現地のボランティア教師が定期的に担当しているが、楽器の実技指導ができる者がいない。特に、ピアノ、キーボード、ソプラノリコーダーは楽器はあるが、指導者が不在の状態である。新設予定のDegreeコースは近隣の国立大学と協働で単位認定を行うため、実技指導者は必須だが、国立大学自体も人材不足の状態で協力隊要請に至った。本要請はこれまでの音楽隊員の真価を理解している教育省及び国立芸術評議会からも強く期待されている。			
2) 期待される具体的業務内容 ・ピアノ、キーボード、ソプラノリコーダーの実技指導を行う(対象者のほとんどは初心者) ・カウンターパートにピアノ、キーボード、ソプラノリコーダーの実技指導を行い、指導者として養成する。 ・西洋音楽理論を指導しているボランティア教師の補助をする。 ・日本音楽を紹介する。					
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・アップライトピアノ 2台 ・キーボード(カシオ) 3台(数台増加予定) ・ソプラノリコーダー(German) 5本					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学長(女性、40歳代) 現地ボランティア教師(女性、60歳代) 常勤講師 2人(歌唱指導者・男性・60歳代、アフリカン楽器指導・男性・30歳代) 非常勤講師 1人(舞踊指導・女性・30歳代)					
6) 業務で使用する言語 ◎ 英語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)					
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (音楽) 理由: 配属先が提示する条件 ・ 指導経験 3 年以上 理由: 現役教員を指導するため				
	概地況 気候(内陸性気候) 気温(5-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月21日

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 17)

調査者名: 山本 夏子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ボリビア	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊	年月 から	
	(現地公用語[西語]) Musica			2 18年度2次隊		
				3 18年度3次隊		
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 人間の安全保障 課題: 社会的弱者の置かれた状況に適した	プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する				
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 県教育事務所 (現地公用語) SEDUCA-TARIJA					
	2)配属先名 (日本語) マリオ音楽教育学校 (現地公用語) Instituto Medio de Educacion Musical Mario E.					
	3)配属先所在地 タリハ県 タリハ市	首都(ラパス)から 主要都市(タリハ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タリハ市唯一の音楽学校であり、楽器を中心とした音楽教育(器楽、合唱、音楽理論等)を行っている。年間予算は2万5千ドル。現在初代音楽隊員がヴァイオリン指導者として活動を行っている。					
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 急速な人口増加に伴いボリビアの主要都市として成長を遂げたタリハ市は、近年文化面に力を入れており、これを受けて初代音楽隊員の音楽学校への派遣要請となった。しかし現在、この人口増加の影響で、市中心部から外れると内国移民たちの住む貧民街が広がっている。この状況を憂慮し、配属先音楽学校が主導のもと、音楽を通じた若年層の情操教育を行うことを主たる目的として2代目隊員要請となった。初代隊員は主に学校内の教師・生徒やオーケストラのメンバーにヴァイオリンの指導を行ってきたが、2代目隊員には活動の半分は前任者の活動の引継ぎを、半分は市内の小学校や孤児院を巡回し音楽を通じた情操教育を行うことが求められている。					
	2)期待される具体的業務内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ● 配属先音楽学校内でヴァイオリン教師へ指導技術を指導する ● 1年目は市内の小学校、孤児院を巡回し、音楽の授業や教師対象の音楽セミナーを通じ、情操教育の必要性と指導法を普及させるための啓蒙活動を行う。 ● 2年目は上記対象校の子供達の中から、特に音楽に興味持つ児童を集め、配属先音楽学校において音楽活動を行う。 <p>上述の業務内容は2005年6月時点において想定されているものであるため、状況の変化に応じて、ボランティア精神を發揮し、当該分野におけるあらゆる課題に対し、臨機応変な活動を遂行する。</p>					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ヴァイオリン10台、その他学校所有楽器(ピアノ、電子オルガン、リコーダー、ギター、アコーディオン、フルート等)					
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 1名 (ピアノ専門) 音楽教師 25名前後 (内ヴァイオリン教師7名、30歳~50歳、教師経験3~5年) 指導対象者は現地ヴァイオリン教師 中級~上級					
6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:)						
<small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽大学卒 理由: 音楽教育の知識が必要とされる ・ ヴァイオリン経験者 理由: 指導者へ指導する立場として必要 					
概況	気候(温暖) 気温(5~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 板橋 宏暁

要請番号(JL 319 - 05 - 1 - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目			JOCV	SV/短期等
コロンビア	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	○ 新規	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語]) Instrumentos de Vientos	2 代目			
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 平和構築 課題: 国内避難民等社会的弱者支援	プログラム名: 国内避難民等社会的弱者支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語) Batuta (Fundacion de Orquestas Juveniles e Infantiles de Caldas)				
	2) 配属先名 (日本語) バトウータ財団 (現地公用語) Batuta (Fundacion de Orquestas Juveniles e Infantiles de Caldas)				
	3) 配属先所在地 首都(ボゴタ)から 北西 方向 278 Km カルダス県マニサレス市 主要都市(マニサレス)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年に設立された低所得者層の青少年を中心としたオーケストラ活動を全国で展開している団体。カルダス県にはマニサレスとペンシルバニアにセンターがあり、マニサレスのセンターは1993年に設立され、約700名近い生徒が登録されている。授業は前期・後期で実施され、常勤、非常勤講師20名が指導に当たっている。2005年の年間予算は約25万米ドル。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、平成15年度3次隊で派遣された音楽隊員が、同センターのホルン講師に対し指導法、練習方法に関する助言を通しての支援や、音楽専攻の大学生、市内のバンドに所属する子供達への技術指導等を行っている。しかしながら、他の分野と比較し、金管楽器に関して指導内容を強化する必要があることから、継続した協力を求めて本要請が出された。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 金管楽器(特にホルン)の演奏技術向上を目的に以下の活動を行う。 1、金管楽器指導講師に対し、指導法、練習方法に関する助言を行う。 2、金管楽器の講師として、12~20歳の青少年オーケストラのメンバーに対する直接指導を行う。 3、各種演奏会の開催準備への協力および演奏指導。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホルン6. トロンボーン4. チューバ1. トランペット4. その他、弦楽器、打楽器等。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル				
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 金管楽器演奏経験 理由: ホルンの指導をするため ・ (特にホルン) 理由:				
	概地況域 気候(温帶) 気温(18 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月9日

調査者名: 小宮山幸子調整員

要請番号(JL 328 - 05 - 1 - 11)

国名	職種／指導科目 (日本語) 音楽 (職種コード 660) (現地公用語[西語]) Musica	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ドミニカ共和国		○ 新規 ○ 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊	年月から	
				2 18年度3次隊		
				3 年度 次隊		
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 国民参加 課題: 国民参加			プログラム名: ボランティアプログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省04-01事務所 (現地公用語) Distrito Educativo 04-01					
	2) 配属先名 (日本語) サンタマリア小学校 (現地公用語) Escuela Primaria Santa Maria					
	3) 配属先所在地 首都(サントドミンゴ)から 西 方向 40 Km サンクリストバル県カンビータ市 主要都市(サンクリストバル市)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 04-01地域事務所は約70の公立小学校を管轄する。配属先はその管轄下にあるカナダ人シスターが校長を務める公立サンタマリア小学校である。予算はほとんどない状態。外国の援助状況に関しては、米国ピース Corps から特殊教育の分野でボランティアを受け入れているのに加えて、カナダからも不定期にボランティアを受け入れている。また、2005年よりJOCV(音楽)の派遣が開始された。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先であるサンタ・マリア小学校が位置するサンクリストバル県カンビータ市においては、国語、数学などの分野と比較し、音楽教育は遅れており、専門の知識を持たない教師が音楽指導にあたっている。そこで、協力隊員が行う子供達への指導を通じて、現職教師に対し音楽についての知識、指導法を指導することが望まれている。前任者は同小学校への初代派遣ということで、児童及び教師に対し基礎的な音楽についての知識の指導及び簡単な楽器の指導などにあたっている。また、同校が特殊教育に力を入れていることもあり、障害を持つ児童への音楽を通じた教育を取り入れて行きたい意向がある。					
2) 期待される具体的業務内容 ・児童の鼓笛隊(リコーダー、打楽器)への指導 ・児童への指導を通じた音楽教師の育成への貢献 ・現存の楽器以外にピアノ等を使用した合奏指導 ・プラスバンド(サックス、クラリネット、トランペット)の結成及び指導(2005年9月からの予定)						
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ヤマハ電子ピアノ、ソプラノリコーダー、打楽器(小太鼓、マラカス等)						
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 校長(女性、50代)、地域事務所コーディネーター 指導対象者: 5歳~15歳までの児童及び現職教員	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:)					
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 管楽器演奏経験 理由: 管楽器を使い、合奏指導を行うため ・ 教諭免許(音楽) 理由: 生徒への指導が求められているため					
概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~33 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 17 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 17 年 6 月 28 日

調査者名: 仲間 和男

要請番号(JL 331 - 05 - 1 - 20)				
国名 エクアドル	職種 / 指導科目 (日本語) 音楽 (職種コード 660) (現地公用語[西語]) Musica	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				年 月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育	分野: 貧困対策 課題: 教育サービスの充実	プログラム名: 人的資源開発プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura			
	2) 配属先名 (日本語) ブスタマンテ・セリ国立音楽学校 (現地公用語) Conservatorio de Musica Salvador Bustamante Celi			
	3) 配属先所在地 首都(キト市)から 南 方向 650 Km ロハ県ロハ市 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 専門的な音楽教育の実践を目的に創立された国立音楽学校。現在、約100名のスタッフ(内教師75名)と生徒約750名を擁する。バイオリン、ビオラ、チェロ、フルート、クラリネット、トランペット、トロンボーン、ギター、ピアノ、打楽器等16の専門課程がある。年間予算は53万6千米ドル。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国においてロハ市は「音楽の都」と呼ばれているが、慢性的な教師不足のため、質の高い音楽教育が行われていない。生徒に対する質の高いバイオリンの授業と教員に対する教授法の助言等を通して、同校のバイオリン専門課程のレベルアップが望まれる。 現在、初代隊員がバイオリンを指導しており、同配属先においては隊員の指導法等学ぶ点が多く、引き続き同じ分野の隊員を要請したい。			
	2) 期待される具体的業務内容 同校のバイオリン専門課程に所属する優秀な生徒20名を選抜し、バイオリン演奏の基礎指導を行う。また、同僚教師に対し、バイオリン全般における幅広い知識や教授法の助言を行う。 特定のカウンターパートは存在せず、バイオリン教師としてマンパワー的な活動となる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室(個室)、楽譜立て、机、椅子			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 特定のカウンターパートは存在しない。 各専門過程の教師75名(内バイオリン専門教師15名)、事務員25名		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)	
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 指導経験 3 年 理由: 生徒及び同僚教師への指導及び助言は必要 ・ ヴァイオリン経験 理由: 指導上必要			
	気候(高原気候 (2200m)) 気温(12-25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月1日

調査者名: 佐藤 悅子

要請番号(JL 361 - 05 - 1 - 18)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
パナマ	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語]) Musica (violoncelo)		○ 1年	2 18年度2次隊	
			○ ケ月	3 18年度3次隊	

大分類: 分野: 経済の持続的成長

中・小分類: 課題: 対外競争力のある産業の育成

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) パナマ国立大学 (現地公用語) La Universidad de Panamá
	2) 配属先名 (日本語) パナマ国立大学芸術学部 (現地公用語) La Universidad de Panamá (La Facultad de Bellas Artes)
	3) 配属先所在地 首都(パナマ市内)から 方向 2 Km パナマ県パナマ市 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.1時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 創立60年を迎える同大学は人文・建築・薬学・法律等19学部を持ち、芸術学部は10年前に設置された。同学部内の音楽学校は、楽器科と声楽科に分かれ、学生265名、教授35名、修学年限4年となっている。楽器科は、現在40~50名在籍(18~22歳の男女)。また、同大学はオーケストラ編成を目的として、文化無償にて楽器の供与を受けている。予算は7,825,000ドル / 813,800,000円となっている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年3月、文化無償「パナマ大学芸術学部音楽学校に対する楽器」がオーケストラ編成を目的に供与されたが、チェロ専門の指導者が不在であることから、学生を指導し、将来指導となりうる優秀な人材を育成することを目的として要請が挙げられた。
	2) 期待される具体的業務内容 チェロ楽器を専門として受ける学生数は男女10名(18~22歳)を予定。学生全員基礎技術は既に習得しており、楽器は各自所持している。 ① 授業の一環とした学生への直接指導。一对一の個人レッスン体制(1h/回)を取り、一人に対し週2回の指導となっている(月~金曜日)。 ② オーケストラの一員としてチェロ演奏者としての支援をする(毎週水曜日)。 ③ 室内楽団(チェロ・ヴァイオリン・ビオラ・コントラバス・オーボエ)への指導。同楽団のメンバーは10名となっている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 チェロ(8台/メーカーSUZUKI)、教室
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ・同僚 芸術学部音楽学科長(男性) 1名 40歳代 指導対象者 学生(約10名/18~20歳代)及び室内楽団関係者(/20~50歳代)
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:)
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

概地況域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学(音楽) 理由: 大学での指導であるため資格を要する ・ 指導経験3年程度 理由: 活動内容に鑑み最低限必要とする
	気候(熱帯性) 気温(27~33℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 OSV OJS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月22日

要請番号(JL 364 - 05 - 1 - 21)		調査者名: 高田 肇		
国名 パラグアイ	職種／指導科目 (日本語) 音楽 (職種コード 660) (現地公用語[西語]) Música	区分 (長期のみ) ◎新規 ○交替 代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				年 月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 貧困層への社会サービス充実と収入の維持向上 課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化	プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の改革実験		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) コンセプシオン市役所 (現地公用語) Municipalidad de Concepción			
	2) 配属先名 (日本語) 市立音楽学校 (現地公用語) Escuela Municipal de Música de Concepción			
	3) 配属先所在地 首都(アンション)から 北 方向 417Km コンセプシオン県コンセプシオン市 主要都市(アンション)までの交通手段及び所要時間(バスで約6時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コンセプシオン市立音楽学校は、音楽奏者の質的向上と地域への音楽教育の定着を目的として2004年6月に創立された市立の音楽学校で、吹奏楽、バイオリン、ギター、アルバ、楽典の4課程を擁している。教師は各課程1名で、生徒数は合計で約120名である。固有の施設は所有しておらず、劇場等の様々な市の施設を利用しながら活動を実施している。市からの予算は一部の教師に対する人件費のみで、運営費やその他の人件費は生徒からの月謝や登録料で賄われている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校のバイオリン課程では、現在1名の教師が「鈴木メソッド」を使用しながら基本音階の練習や、簡単な曲の演奏を指導しているが、同教師はバイオリンの専門的な教育を受けておらず、手探りの状態で指導を実施している現状にある。生徒の多くは初心者であり、現在のところ同教師が単独で指導できる状態にあるものの、生徒の演奏レベルの向上に伴い、経験豊富な指導者の不在が危惧されている。同校の生徒に対してバイオリンの演奏を指導し、生徒の演奏技術を向上させると共に、同校のバイオリン教師のレベルアップを図り、当地における音楽教育の定着に寄与できる人材が求められている。			
	2) 期待される具体的な業務内容 現在、初級クラスが2クラス、中級クラスが1クラス設定されており、各クラスの人数は15名から20名となっている。授業は月曜日から金曜日までクラス毎に1日1時間程度実施されている。 ①バイオリン課程の生徒に対し、同僚教師と協力しながら基礎的なバイオリンの演奏について指導を行う。 ②初級クラスは鈴木メソッドに基づいて基本的な音階練習や簡単な曲(ト長調)が指導されており、これを支援する。 ③中級クラスはバッハ「メヌエット」、ゴセック「ガボット」等の2部合奏が指導されており、更なるレベルアップを図る。 ④バイオリンの様々な指導方法を同僚教師に紹介し、指導者のレベルアップを図る。 ⑤今後、チェロとコントラバスの購入が計画されており、可能な範囲でこれらの弦楽器の指導を実施する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バイオリン15台			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・バイオリン教師(男、35歳、バイオリン教師暦2年、サクソフォーン教師暦9年) ・生徒45名(5歳~60歳)		6) 業務で使用する言語 ◎スペイン語(レベル:) ○ 語(レベル:)	
	<small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>			
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・バイオリン指導経験 理由: 実践に基づいた指導が求められているため			
	気候(亜熱帯) 気温(0-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 OSV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 辰谷 晃

要請番号(JL 435 - 05- 1- 02)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
マーシャル	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) music				

大分類: 人的資源	分野: 基礎教育の向上・青少年育成	プログラム名: 総合教育プログラム
中・小分類: 文化	課題: 情操教育、日本語教育等の振興	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) アサンプション高校 (現地公用語) Assumption High School
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km マジュロ環礁ウリガ地区 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アサンプション高校は伝統あるカソリック系の私立学校で、小学校を併設し1~8年生が小学生、9~12年生が高校生である。高校の全生徒数は約150名、教師数は20名である。同校全体の年間予算は約14万米ドル(約1500万円)である。 日本の草の根無償援助で校舎の増築(音楽室の新設)が実施された。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国教育省は情操教育の振興を図り、音楽や体育を正規教科として導入していく計画がある。同校では2002年9月から音楽教科が導入され、初代協力隊員及び現在活動中の2代目隊員の活動により正規教科としてしっかりと定着してきた。 配属先は音楽の授業を通じて生徒の幅広い才能の発掘と育成し、また、外国人ボランティアの活動を通じて他の文化を知ることで生徒の視野を広げることを期待し本要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 音楽担当教師として、 1. 9~11年生(15~17才)の生徒を対象に音楽の授業を週約20クラス担当する。 2. カリキュラムや授業内容等の作成、授業に必要なテキストや楽器等の選定を行う。 3. 音楽クラブの活動運営なども期待されている。 4. 配属先の一員として学校行事に積極的に参加することが期待されている。 5. 配属先での活動以外にピアノコンサート等音楽の普及への貢献も期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、コンピュータ(Windows XP)、ピアノ、キーボード、リコーダー
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、女性、30歳代 同僚教師、男性・女性、20~50歳代、16名(音楽教師は隊員のみ) 学校職員、男性・女性、4名 生徒のレベル: 9年生は初めて音楽の授業を習う。10, 11年生は多少の知識がある
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> マーシャル 語 (レベル: C) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒または教員免許 理由: 原則として大卒または教員免許が必須
	概地況域
概地況域	気候(海洋性熱帯気候) 気温(27 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月28日

調査者名: 藤崎整雄

要請番号(JL 058 - 05 - 1 - 11)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期		
			JOCV	SV/短期等	年月 から
ベトナム	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	◎新規	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	
	(現地公用語[ベトナム 語]) PC Instructor	1代目			
大分類: 鉱工業	分野: 農業・農村開発/地方開発	プログラム名: 農林水産技術向上・普及プログラム			
中・小分類: 機械工業	課題: 農村地域での技術向上・普及				

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) BO NONG NGHIEP VA PHAT TRIEN NONG THON
	2)配属先名 (日本語) 第一農業機械訓練学校 (現地公用語) TRUONG CONG NHAN CO KHI NONG NGHIEP 1-TW
	3)配属先所在地 首都(ハノイ市)から 北西 方向 30 Km ヴィンフック省ビンスエン県タムホップ村 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1960年にベトナム初の農業機械訓練校として開設された。生徒数は長期コース600名、短期コース1500名である。同校では農業機械だけでなく、電気、機械、自動車、建設機械、コンピュータなどの理論・実技の授業が幅広く行われており、卒業後は都市部ではなく、郷里の農村部に戻って役に立つ実用的な技術や知識の習得を目指している。年内には構内に自動車教習所が併設されるほか、来年には短期大学への昇格が予定されている。年間予算は50億VND。(約32万ドル)。
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では急速に発展するベトナム社会、特に農村部で求められる人材を育成すべく、老朽化する施設設備や機材などのハード面と教師の指導能力向上やカリキュラム改善などのソフト面、両面からの見直しを図ろうとしている。 IT先進国である日本から、同分野における経験と知識を有するボランティアを受け入れることにより、これから農村地域でさえも重要性が増すことが想定される同分野の人材育成が期待できることから、今回の隊員要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 同僚教員とともに生徒に対し、コンピュータ技術に係わる理論と実践を指導する。具体的にはコンピュータのハード・ソフト両面の基礎知識に加え、エクセルやワード、データベースなどの基本ソフトの使い方についての指導を行う。また、最新の知識と技術を提供する事により同校の教育の質を向上させることが期待されている。具体的には以下の4点である。 1)コンピュータ技術に関する最新の技術や知識の紹介 2)カリキュラムや教科書への助言 3)勉強会などを通じた同僚教員の指導能力の向上 4)日越交流の促進
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ24台。更に50台のコンピュータを購入予定。
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 125名の教師(そのうち約40名は契約雇用)
6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベトナム 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 専門学校卒 理由: 同僚教師の最終学歴が最低でも職業訓練学校である為。 実務経験3年程度 理由: 現場で役立つ実用的な知識・経験が求められている為。
	概況 地域



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月18日

要請番号 (JL 221 - 05 - 1 - 07)		調査者名: 太刀川良一		
国名 エチオピア	職種／指導科目 (日本語) PCインストラクター (職種コード 667) (現地公用語[英 語]) PC Instructor	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間	派遣希望時期
				JOCV
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育	分野: 課題:	プログラム名:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 市政府教育局 (現地公用語) Addis Ababa City Government, Bureau of Education			
	2) 配属先名 (日本語) デラルトトゥル高校 (現地公用語) Derartu Tulu General and Preparatory Secondary School			
	3) 配属先所在地 首都(アジスアベバ)から 方向 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年創立の中學(9~10年生、38クラス)と高校(11~12年生、6クラス)の併設校。教師数約90名、生徒数約4200名(中学約3800名、高校約400名)。授業は午前、午後、夜間の3シフト制。12年修了者のほとんどが大学に進学。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 授業内容を着実に生徒に伝えるとともに、各生徒の能力を少しでも引き出すような授業を行える優秀な教師が不足しているため、隊員派遣が求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 中学では10年生終了時に国家統一試験があり、この成績によって高校に進むか職訓校に進むか決められる。高校は自然科学科と社会科学科に分かれしており、両学科の生徒はともに週2コマのコンピューター授業が必修となっている。授業内容は、Windowsの操作法やマイクロソフト・オフィスの使用法に関するものが主で、隊員は教壇に立って直接生徒に指導することが期待されている。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windows2000、XPマシーン コンピューター教室1、コンピューター約25台			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 3名(知識はあるが、その実践的な活用法ができない)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:)	
<small>* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 大卒 理由: 高校の教師は全て大卒である 実務経験3年 理由: 実践的知識は不可欠 			
概況	気候(良好) 気温(5-25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年5月21日

要請番号(JL 227 - 05 - 1 - 01)		調査者名: 中元則晶		
国名 ガーナ	職種 / 指導科目 (日本語) PCインストラクター (職種コード 667) (現地公用語[英 語]) PC Instructor	区分 (長期のみ) ○新規 ○交替 2代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 ○ヶ月 3 18年度3次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				年 月 から
大分類: 中・小分類:	分野: 産業育成 課題:	プログラム名: 産業育成プログラム		
配属先概要 要請概要 要請概要 資格条件 概況域	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports			
	2) 配属先名 (日本語) ワ技術短期大学 (現地公用語) Wa Polytechnic			
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 720Km アッパーウエスト州 ワ市 主要都市(ワ)までの交通手段及び所要時間(自転車で約 0.3時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国各州(10州)に1校ある教育スポーツ青年省所管の高等技術訓練短期大学(ポリテクニック)。 学部は農業学部、秘書部、会計学部で生徒数は約240名。他のポリテクニックの生徒数1000名以上の規模と比較すると非常に小規模である。(調査は2005年5月のもので2005年中に新校舎が竣工され学部増設の予定:新校舎建設資金の一部としてUS\$450,000を日本が援助) 年間予算 ₩ 18.9億(約2000万円)			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業育成プログラム(人材育成サブプログラム・技術職業教育訓練支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。 現在3学科240名の生徒しかいないが、その全ての生徒はコンピュータの授業がある。コンピュータを指導している教師は1名いるが1名では対応しきれない状況である。 生徒へのコンピュータについての授業(ハード、ソフト両方)および同僚教師のレベルアップを目的に本要請がなされた。			
2) 期待される具体的業務内容 生徒にコンピュータの授業を行う。 授業内容はハード、ソフト両方。 ソフト指導は文書作成(Word)、データベース(Excel)程度。 同時に同僚教師のレベルアップを図るための指導も期待されている。 授業時間数は学校側と話し合って決定する。				
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Crown製マシン24台(実質12台稼動)、CPU 800 MHz、メインメモリ 128 MB、ハードディスク 20 GB、 OS Windows XP Pro.・Windows 2000 Pro.、ソフト Office 2000 パッケージ				
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師 Information Technology ディプロマ(短大卒) 指導対象者 18~25歳の生徒		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)		
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力				
条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 短大での指導者は大卒が条件				
気候(热帶・乾燥) 気温(25~45 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 下藤実調整員

要請番号(JL 251 - 05 - 1 - 03)				
国名 モザンビーク	職種／指導科目 (日本語) PCインストラクター (職種コード 667) (現地公用語[ポルトガル 語]) Professor de Informatica	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間	
			派遣希望時期	
			JOCV 1 18年度 2 次隊 2 18年度 3 次隊 3 年度 次隊	SV/短期等 年 月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育	分野: j人的資源開発—ICT人材育成 課題: ICT教育機関の充実	プログラム名: ICT人材育成プログラム		
配属先概要 要請概要 要請概要 資格条件 概地況域	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio da Educaçao e Cultura			
	2) 配属先名 (日本語) ナマーシャ中学校 (現地公用語) Escola Secundaria de Namaacha			
	3) 配属先所在地 首都(マプト)から 北 方向 77 Km マプト州ナマーシャ 主要都市(マプト)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スワジランドとの国境にあるナマーシャにある1976年創設の中等教育校。生徒は第8~12年生まで(日本の中学~高校3年)で総数は約2,000名。午前、午後、夜間コースを持ち、通学制(寄宿舎もあり)。年間予算は約5.6億MT(約280万円)。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同中学校には、理数科教師が2名派遣されており、その分かりやすい実験などが学生、先生方に好評を得ている。マプト州南部地区のモデル的中学校としてパソコン等も早くから導入されインターネットも授業の中に取り入れられている。このようなことから、パソコンの指導やワード、エクセルの講習や教材開発、インターネットを利用した授業などができる協力隊員の要請となった。			
2) 期待される具体的業務内容 ナマーシャ中学校の教員としてパソコン教室を担当するとともに近隣の中学校においても協力する。また、学生のエイズ撲滅委員会の顧問として啓発活動に協力する。 1. ナマーシャ中学校のパソコンの授業(パソコンの使い方から初級ワード、エクセル、パワーポイントなど)を指導する。 2. 近隣の中学校におけるパソコン教室にも協力する。 3. 学生によるエイズ撲滅委員会の顧問として学生とともにエイズ対策の啓発活動を行う。				
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップ型パソコン(Compaq,Mecer製)20台、Windows XP、Win98、プリンター、OHP				
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:非常勤講師1名 指導対象者:学生(16から20才)男女		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)		
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 中学校教員として活動するため ・ 実務経験2年 理由: 教師等も指導するため				
気候(亜熱帯性気候) 気温(10-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月30日

要請番号(JL 251 - 05 - 1 - 04)

調査者名: 下藤実調整員

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
モザンビーク	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度 2次隊	年月 から	
	(現地公用語[ポルトガル 語])			2 18年度 3次隊		
	Professor de Informatica			3 年度 次隊		
大分類: 人的資源	分野: 保健	プログラム名: HIV/AIDS対策強化プログラム				
中・小分類: 教育	課題: HIV/AIDS対策強化					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio da Educaçao e Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) マニカ州教育文化局 (現地公用語) Direcçao provincial de Educaçao de Manica					
	3) 配属先所在地 マニカ州シモイオ 首都(マプト)から 北 方向 1135Km 主要都市(シモイオ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マニカ州の教育行政機関。州長の下に4部(教務指導部、計画部、管理財務部、人事部)6室(基礎教育室、中等教育室、技術教育室、特殊教育室、予算執行室、内部管理室)がある。エイズ対策担当は、教務指導部に属し現在配置されている人員は3名。州内の小中学校にエイズ撲滅委員会を設置し、指導している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モザンビークのエイズ感染率は上昇傾向にあり、現状のままでは2010年までに感染者は190万人に増えると予想されている。マニカ州は、ジンバブエを結ぶ回廊があることから全国平均を上回っており、その対策に州政府一体となって取り組んでいる。教育文化局は、学校教育の中で子供たちに正しいエイズの知識や予防対策などを啓発しているが、調査やデータ集計、分析といった基本的作業がないまま実施していることから、データベース作成や調査、分析の出来るボランティアの要請が上がった。					
	2) 期待される具体的業務内容 教務指導部エイズ対策担当として、州内の小中学校のエイズ対策資料作成のデータベース作成に協力するとともに各学校でのデータ集計やパソコンの使い方などを支援する。 1. データベース作成ソフトを使用し、州内の小中学校を管理できるデータベースを作成支援する。 2. プрезентーションソフトを利用し啓発用資料作成や撲滅キャンペーンの企画などに協力する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップ型PC(Dell製) Windows XP、Office					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚3名(30歳代) 指導対象者: 小学生(高学年)、中学生、教師など	6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・					
概地況域	気候(高地気候) 気温(8-37 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					

平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

要請番号(JL 319 - 05 - 1 - 01)

調査者名: 板橋 宏暁

国名	職種／指導科目 (日本語) PCインストラクター (職種コード 667) (現地公用語[西語]) Instructor de la computadora personal	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コロンビア		● 新規 ○ 交替 代目	1 2年 2 1年 ○ ヶ月	1 18年度1次隊	年月 から	
				2 18年度2次隊		
				3 18年度3次隊		
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育	分野: 平和構築 課題: 国内避難民等社会的弱者支援	プログラム名: 国内避難民等社会的弱者支援ブ				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語) Crusada Social Manizales					
	2) 配属先名 (日本語) クルサーダソシアル (現地公用語) Crusada Social Manizales					
	3) 配属先所在地 カルダス県マニサレス市 首都(ボゴタ)から 北西 方向 278 Km 主要都市(マニサレス市)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1951年に低所得者層に対する医療や教育を目的に創設されたNGO団体。マニサレス周辺および市内の低所得者層の人々に対して医療相談、中高校生を対象にしたインフォーマル教育や成人を対象とした美容、花装飾、手工芸、商業簿記等の職業教育を行っている。その他、他のNGOとの協力による低所得者層の児童、妊婦に対する給食の支給も行っている。年間予算約11万ドル/1千2百万円程度。					
	要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 要請先であるクルサーダソシアルの活動として、低所得者層の成人に対し就労の機会を拡大を図るために、各種講座を通しての職業訓練を実施している。初級のP/C講座もその活動のひとつとして過去に開催されていたが、指導者不足から中断されていた。しかしながら、受講希望の要望が多いことから要請先は、講座を再開することで検討を開始したが講座全体のプログラムの作成、教材作りのための技術的支援を求め本要請が出された。				
2) 期待される具体的業務内容 低所得者層の一般成人の生活向上のための一助として以下の活動を行う。 1. 一般成人初心者を対象とした、Word、Excel、Explorer等の指導。(1クラス15名) 2. 初心者を対象としたP/C講習プログラム、および資料作成への支援。 講習会の基本的内容は以下のとおり。 1) Word: 基本-操作-文書作成-表と図-まとめ。2) Excel: 基本-操作-計算処理-表作成-グラフ-まとめ。 3) Explorer: 基本-メール作成-ネットサーフィン。余裕がある場合は、Power Pointに関する講習も行う。						
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップ型PC15台。CPU(Pentium IV)。OS(Windows 2000)。ローカルネットワーク接続済み。インターネット接続。(電話回線)。スキャナー1台。プリンター1台。						
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数48名(昼15名、夜30名)。講師数18名。その他職員21名。 指導対象者は18~40歳代の一般成人。PC初心者。					6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)	
					* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・					
概況	気候(温帶) 気温(18 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月8日

要請番号(JL 379 - 05- 1 - 16)		調査者名: 一柳直仁			
国名 ペネズエラ	職種／指導科目 (日本語) PCインストラクター (職種コード 667) (現地公用語[西語]) Tecnico de Computador(Ingenieria de	区分 (長期のみ) 代目	派遣希望期間 年月から	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
大分類: 計画・行政 中・小分類: 情報・広報	分野: 社会セクター 課題: BHNの充足	プログラム名: 人間開発支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo				
	2) 配属先名 (日本語) NGO信仰と喜び東北部事務所 (現地公用語) NGO Fe y Alegría, Zona Oriente Norte				
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南東 方向 518Km カンポマタ村 主要都市(エル・ティグレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本NGOは人的資源開発に関して中南米14カ国で活動しており、ペネズエラでは年間約10万人の能力開発に携わっている。配属先である東北部事務所はモナガス州マツリン市に位置し、モナガス、アンソアテギ、スクレの各州を管轄し、これらの地域コミュニティー、州政府、民間を問わず、主に青少年を対象に教育関連の支援活動を展開している。年間の予算は全体でUS\$4,253,926。地域事務所自体はUS\$371,380。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地のカンポマタ校は、国営企業PDVSAの職員がかつて利用していた集合住居地を本NGOに寄付したものである。この集合住居地を学校及び職員の住居として利用しており、既に30年の歴史がある。この学校は幼稚園、6学年制の初等学校、6学年制の中等学校で、日本で言う高校卒業までの施設となっている。全生徒数は746人、教師は41人である。この地には多くの先住民も暮らしており、貧困地区の一つである。学校では午前は通常の授業で、午後は12歳以上の230人の高学年生に対し、卒業後に職に就けるよう職業訓練的な実務教育も行われており、それは、木工、陶芸、金属加工、コンピューター等である。コンピューター指導に関しては系統だった指導が行われていない。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 ・ パソコン指導にかかる実情の評価 ・ 生徒への基本的なパソコン操作指導(Windows98,2000,XP, M.S.Office等) ・ パソコン教育カリキュラム作成支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校施設の総て。20台以上のパソコン(Windows98,2000,XP, M.S.Office等)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 東北部事務所:事務所長、男性、55歳 東北部事務所:業務調整、学士、女性、35歳 学校:学校長、女性、学士、50歳 学校:男性教師、学士(カウンターパート候補)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 実際に生徒指導を行う ・ 実務経験 理由: 即戦力が期待されている。				
概況	気候(熱帯) 気温(29 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年8月19日

要請番号(JL 149 - 05 - 1 - 06)

調査者名: 吉永由美

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
チュニジア	(日本語) バレエ (職種コード 669)	○ 新規 ● 交替	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から	
	(現地公用語[仏語]) Ballet Classique	3 代目				
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 地域間格差の是正と社会開発・人的 課題: 地方の青少年活動の活性化	プログラム名: 教育支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化遺産省 (現地公用語) Ministere de la culture et de la sauvegarde du patrimoine					
	2) 配属先名 (日本語) モナスティール音楽ダンス学校 (現地公用語) Ecole Regional de Musique et Dance de Monastir					
	3) 配属先所在地 モナスティール	首都(チュニス)から 南東 方向 170Km 主要都市(モナスティール)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年に設立された文化遺産省管轄の公立学校。アラブ楽器の伝統音楽を中心に青少年の情操教育を行っている。同配属先は、放課後の課外活動的な役割を果たしている。現在8クラス76名の女子生徒に対し隊員2名がクラシックバレエ、ジャズ・ヒップホップのコースを運営している。生徒は、年間100DT(約9千円)の授業料を支払う。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダンスコースは2000年に設立。2003年よりバレエ、ジャズを機軸としたコース展開を行っているが、指導者が不足している。指導者2人体制とし、各ジャンルを確立したものにするため、より明確なクラス分けをする必要がある。隊員はダンスコースの運営を一任されており、生徒指導のみならず今後の展開とカリキュラム作りも念頭に置いた活動を行う。					
	2) 期待される具体的業務内容 10~14歳を対象としたバレエクラス(90分)、5歳以上初心者を対象のダンス入門クラス(60分)を週10クラス程度担当する。高度な技術習得は望まないものの、ダンスを始める上での柔軟性や音楽性を養う等、初心者を対象とした指導を行う。またバレエを習得する上での規律・マナーの意識向上を含めた指導も求められる。隊員はクラス運営のみならず、発表会の企画、振付・指導、衣装作成など全ての運営が一任されるため、積極的な姿勢と柔軟な対応力、折衝能力が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室1部屋(床張り、鏡張り、二面に二段のバー)、更衣室、トイレ、シャワー室、舞台・講堂(300人収容)、CDデッキ(ダブルカセット)各教室に設置、発表会に使用する劇場(学校より徒歩10分500人収容)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 校長男性40歳代、その他指導員 対象者: 5~12歳(入門)、10~14歳(初級・ポワント初心者)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 (レベル:) <input type="radio"/> アラビア語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性 理由: 対象が女子 ・ 指導経験2年以上 理由: 指導するに充分な知識・経験を必要とする。 					
概況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

要請番号(JL 149 - 05 - 1 - 07)		調査者名: 吉永由美			
国名 チュニジア	職種 / 指導科目 (日本語) バレエ (職種コード 669) (現地公用語[仏 語]) Ballet Classique	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 3 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				1 18年度2次隊	年 月 から
				2 18年度3次隊	
			3 18年度1次隊		
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 地域間格差の是正と社会開発・人的 課題: 地方の青少年活動の活性化	プログラム名: 教育支援		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化遺産省 (現地公用語) Ministere de la culture et de la sauvegarde du patrimoine				
	2) 配属先名 (日本語) マハディア音楽ダンス学校 (現地公用語) Ecole Regional de Musique et Dance de Mahadia				
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 南東 方向 210Km マハディア市 主要都市(マハディア)までの交通手段及び所要時間(バスで約4時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1994年に設立された文化遺産省管轄の公立学校。アラブ楽器の伝統音楽を中心に青少年の情操教育を行っている。2003年1月より新規バレエクラスが開始された。同配属先は、放課後の課外活動的な役割を果たしている。60名程度の生徒に対し隊員1名で指導に当たる。生徒は、年間45DT(約4千円)の授業料を支払う。JOCV音楽隊員1名。				
	要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 生徒のバレエに対する関心は、強まっている。最長経験者で3年であるため、まだ基礎の段階である。隊員自身がカリキュラムの立案作成を行う。当地でバレエやダンスを鑑賞する機会が無いため、ビデオ等によりバレエへの理解を深める試みも行っている。バレエクラスの運営・指導を行い、生徒のレベル向上を目指す。また、次世代の指導者の育成も視野に入れる。			
2) 期待される具体的業務内容 女子生徒を対象に月~土の毎日、2クラスを担当する。レベルごとのクラス割りで、柔軟運動・バー・センター等の基本を指導する。隊員自身がお手本となるため、体力・忍耐力等が長期的に求められる。発表会の企画・振付・指導、衣装作成など全ての運営が一任されるため、積極的な姿勢と柔軟な対応力、折衝能力が求められる。幼児から高校生の初心者を対象とした指導力が求められる。					
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室1部屋(床張り、鏡張り、三面に二段のバー)、更衣室1部屋、CDデッキ(ダブルカセット。5枚のCDチェンジャー)					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 校長 男性40歳代、音楽クラス指導員6名 対象者: 女生徒60名程度(初級)4~18歳					
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 (レベル:) <input type="radio"/> アラビア語 (レベル:)					
<small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性 理由: 対象が女子 ・ 指導経験2年以上 理由: 指導するに充分な知識・経験を必要とする。 				
概況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月16日

調査者名: 平井 聰

要請番号(JL 028 - 05 - 1 - 05)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ラオス	(日本語) 美術 (職種コード 670)	○ 新規	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から
	(現地公用語[ラオ 語]) Fine Arts	● 交替			
		3 代目			

大分類: 人的資源	分野: 公平で健康な社会の形成	プログラム名: 初中等教育の拡充プログラム
中・小分類: 文化	課題: 教育・職業訓練の拡充・強化	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 芸術教員養成学校 (現地公用語) Teacher Training School of Arts
	3) 配属先所在地 首都(ビエンチャン市)から 方向 Km ビエンチャン市チャンタブリー郡 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年に創立されたラオス唯一の芸術教員養成学校。3年制であり、音楽学科と美術学科がある。美術学科ではラオスの伝統美術の授業も行われている。生徒はラオス全土から来ており、その数は各学科約100名、年齢は16~24歳である。同配属先に隣接する女子学生寮は日本の草の根無償によって建設された。現在、音楽学科と美術学科にそれぞれ1名の青年海外協力隊員が活動している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2名の協力隊員が派遣されて着実に活動を行ってきているが、入学前に美術に関する指導を受けたことが無い生徒がほとんどであるため、その指導対象範囲は広く、引き続き協力の必要性がある。また、当国には美術教育専門のカリキュラムがないために同配属先は独自のカリキュラム(授業編成)を作成しているが、その改善に向けたアドバイスも求められている。前任者はラオス人教員と生徒を対象にドローイング、デッサン、彫塑の指導をしてきた。また、生徒が将来教員となって子供たちへ指導する際に役立つように、教育としての美術を意識して紙芝居・パズル・折り紙を授業に取り入れたり、同配属先で活動する音楽隊員と協力してコンサートを開催し、生徒の発表の場を設けたりと工夫して協力をってきた。
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ラオス人教員の美術における知識および指導能力の向上を目的にした指導・協力 ・ラオス人教員とともに生徒に対するドローイング、デッサン、彫塑の指導 ・同配属先のカリキュラム(授業編成)改善に向けたアドバイス ・美術を通しての想像力育成を目的にした情操教育の紹介
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 石膏像(2体)、粘土、イーゼル
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性・50歳代、美術専門で日本での2年間の研修経験あり。レベルは高い。) 副校長(男性・40歳代) ラオス人美術教師は校長を含めて全員男性で9名(25歳~40歳代)。そのうち校長を含めて3名は日本での研修経験がある。女性美術教員は協力隊員のみ1名。	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ラオ 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教諭免許(美術) 理由: 現職教員を指導するため。 ・ 美術指導経験2年以上 理由: 教育現場で指導するため。
	9) 気候(亜熱帯) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

要請番号 (JL 205 - 05 - 1 - 02)		調査者名: 米村龍子		
国名 ボツワナ	職種／指導科目 (日本語) 美術 (職種コード 670) (現地公用語[英 語]) fine arts	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間 1 ○ 2年 2 ○ 1年 3 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				1 18年度 2 次隊 2 18年度 3 次隊 3 年度 次隊
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 教育 課題: 質の高い教育提供 プログラム名: 中等教育の質の向上		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Department of Secondary School			
	2) 配属先名 (日本語) モレフィ高等学校 (現地公用語) Molefi Senior Secondary School			
	3) 配属先所在地 首都(ハボロネ)から 北東 方向 40 Km モチュディ 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 小学校7年(Grade1-7)、中学校3年(Form1-3)修了後2年間の中等教育(Form4-5)を提供する公立の高等学校。生徒数1700人、教師数120人。生徒の約四分の1が寮生で、残りは通学生。電気、水道あり。生徒への無料給食提供あり。年間の予算は、日本円で約7200万円。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボツワナ国では美術科講師が不足しており、前任者は同国中等学校美術教育への1代目隊員である。授業内容及びそのレベルを調査しながら、一講師として高校生に対し授業を行っているが、今後も情操教育向上のため、現地美術講師と指導技術及び授業内容の情報交換を行いながら、同国では新教科である美術の水準を高めるため隊員の要請にいたつた。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・美術教師として授業を担当する。 ・指導内容は、①オブザーベーション ②2Dデザイン ③インテープリタティブ ④3Dデザイン ①は主に観察描画 ②はポスターなど ③はテーマ描画 ④は彫塑や陶芸などであり、これらのカテゴリーの中から生徒が自由に選択し、作品を作る。教師はその個々の指導助言に当たる。各学期末には10時間テスト、最終学年末には2年間を通して製作するコースワークが各生徒の課題として与えられ担当教師が評価する。ただし、学年末テストは他校教師が評価することになっている。生徒が製作するための材料は全て支給される。彫刻、窯芸、手工芸に対する技術指導も求められる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 美術科教官室にあるコンピュータやその他事務機器			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 美術科教師3名(男性 40代～50代 修士、経験20年以上) 指導対象者: 16歳～19歳			
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)			
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (美術) 理由: 同僚教師は修士保持者 ・ 教員経験2年 理由: レベルの高い指導が求められている			
	・ 教諭免許 (中高・美術) 理由:			
概況	気候(サバンナ) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月21日

調査者名: 山本 夏子

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 18)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOJV	SV/短期等
ボリビア	(日本語) 美術 (職種コード 670)	○ 新規 ○ 交替 2 代目	● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語]) Bellas Artes		○ 1年	2 18年度2次隊	
			○ ケ月	3 18年度3次隊	
大分類: 人的資源	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する			
中・小分類: 文化	課題: 社会的弱者のおかれた状況に適した				
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 県教育事務所 (現地公用語) SEDUCA-COCHABANBA				
	2)配属先名 (日本語) ラウル・プラダ美術学校 (現地公用語) Escuela Superior de Artes Plásticas RAUL G. PRADA				
	3)配属先所在地 首都(ラパス(行政上))から 南東 方向 500Km コチャバンバ県 コチャバンバ市 主要都市(コチャバンバ)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 年間予算は生徒からの年間授業料50Bs. (×300人=15,000Bs. 20万円弱)で、援助状況は協力隊員が1名活動しているのみ。ただし、県教育事務所から教員の給料は支払われている。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員はデッサン指導、子供クラスへの図画工作の紹介、日本の小学校との作品交流など、配属先内での指導活動を中心ってきた。しかしながら現在、地域若年層を対象にした美術を通じた情操教育を広めるため、同配属先が地域社会の中で情報発信地となることを目指しており、初代隊員と校長が地域住民に対して広くアプローチを開始したところもある。初代隊員の活動を引き継ぎ配属先内の指導も行いつつ、同時に地域若年層に広く裨益する活動を学校関係者と共に模索しながらしていく人材が求められ、2代目隊員の要請に至った。				
	2)期待される具体的業務内容				
	● デッサン指導。対象者は14歳から60歳までの生徒と教師。初級レベルから中級レベル ● NGOにより運営されている地域内の孤児院での活動。おもちゃ作り、図画工作、カード作りなどを通じて、最終的に販売に至るような物が作れると尚良い。週2~3回程度訪問。 ● 夏期、冬期休みに配属先で開催予定の、市内小学校教師を対象とした『小学校美術教育講座』の実施補助。アイデア提供、技術指導、実施に向けた準備活動等を行う。 上述の業務内容は2005年6月時点において想定されているものであるため、状況の変化に応じて、ボランティア精神を發揮し、当該分野におけるあらゆる課題に対し、臨機応変な活動を遂行する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 イーゼル、画板、パソコン、プリンター、コピー機、美術書(スペイン語)				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 1名 (男性 40代) 管理人 2名 (男女各1名) 教師 27名 (男性16名、女性11名) 秘書 1名 (女性) 専属モデル 2名 (男女各1名)	6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:)			
		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 美術系大学卒 理由: 活動上必要な資格 ・ 中高教諭免許 理由:				
概地況域	気候(温暖) 気温(15 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月28日

要請番号(JL 013 - 05 - 1 - 06)

調査者名: 西川 知子

国名	職種／指導科目 (日本語) デザイン (職種コード 675) (現地公用語[中国語]) 設計教師	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				年 月 から	
大分類: 鉱工業	分野: 相互理解の増進	プログラム名: 両国民の直接交流支援			
中・小分類: 工業一般	課題: なし				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 寧夏回族自治区科学技術庁 (現地公用語)				
	2) 配属先名 (日本語) 西北第二民族学院 (現地公用語)				
	3) 配属先所在地 寧夏回族自治区 銀川市	首都(北京)から	西 方向	Km	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家民族事務委員会直属の民族高等教育機関であり、蘭州にある西北第一民族学院とは姉妹校でもある。全学生数は約8000人。芸術学部は2002年度に開設され、各学年約150名の、現在は3学年までの学生が在籍しているが、このうちデザイン科の学生は各学年2クラスずつ、約60名である。外国语学院などには外国籍の教師がいるが、芸術学部には隊員の他には外国人はない。	までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者はデザイン科の学生(主に2、3年生)を対象に、商業デザイン分野の平面デザインの授業を担当しているが、隊員は引き続きこの分野での制作指導を行う。今後学生数が更に増加して規模が拡大するのに加え、デザインという国際的な感覚を必要とされる分野で、中国人ではない日本人の持つデザイン感覚を取り入れていきたいとしている。また日本人との交流を通して日本文化に対する理解を深めることにより、より視野の広い感覚を学生に持たせたいとしている。				
	2) 期待される具体的業務内容 芸術学部デザイン科の学生(主に2~4年生)に対して、デザイン全般にわたる知識と製作技術を教授する。具体的には、広告デザイン、CIデザイン、パッケージデザイン、ポスター・デザイン、Webデザインなどの制作指導を行う。指導のためには、フォトショップやイラストレーターなどの専門ソフトが使いこなせること、またポスター・やリーフレット等に対する幅広い知識と制作経験が必要である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター(Windows), OHP, プロジェクター				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚となるのはデザイン科の教師 40代の男性 3, 4名 教授または副教授 指導対象者は18歳~22歳の学生	6) 業務で使用する言語 ● 中国語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)			
		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (デザイン系) 理由: 同僚教師と同等の学歴が必要。 ・ 実務経験3年 理由: 制作指導のために必要。				
	気候(内陸性) 気温(-4~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				

平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月15日

調査者名: 片木辰弥

要請番号(JL 507 - 05 - 1 - 03)

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ブルガリア	(日本語) デザイン (職種コード 675)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[ブルガリア 語])		○ 1年	2 18年度2次隊	
	Design		○ ケ月	3 18年度3次隊	

大分類: 人的資源	分野: 経済・社会インフラ等	プログラム名: 教育支援プログラム(日本語教育以外)
中・小分類: 基礎教育	課題: 基礎生活の向上と人的資源の開発	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 (現地公用語) Ministry of Education and Science
	2) 配属先名 (日本語) トロヤン陶芸高校 (現地公用語) Applied Arts High School - Troyan
	3) 配属先所在地 首都(ソフィア)から 東 方向 200Km トロヤン 主要都市(ソフィア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 14歳～18歳の生徒が陶磁器を中心とした芸術基礎を学ぶ5年制の高校。100年近い歴史を持ち、専攻は陶芸と陶芸修復、広告デザインから成り、陶芸製作に係る専門のみならず芸術全般基礎をも学習する。生徒数は約150名、教師数約20名、職員数約15名から成る。年間予算は、約480,000USD(約5200万円)。外国の援助は、2003年中国政府よりPC8台の機材供与があった。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1997年に初代隊員が派遣され、CGの授業が同校に導入された。3代目隊員(デザイン隊員)により、現地人講師育成が順調に行なわれ、基本的なコース運営、とくに低学年対象の授業に関しては問題が無い状態になってきた。学校側では、今までの協力を発展させた形で、新しく高学年対象の分野として3DのCG製作環境整備やWebデザイン学習の導入を計画している。今までの協力分野と更に新しい分野導入に係る教材開発・選定・作成などの環境整備のための協力が期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ基礎とコンピュータグラフィックの授業を同僚教師とともに生徒に教える。 ・Illustrator8.0、Photoshop5.0、Imageready、Corel Draw9、3D studio maxなどのグラフィックスソフト、プレゼンテーションソフトPowerPointなどについて同僚教師とともに教材開発・選択・作成などの授業準備を行なう。 (※ソフトのバージョンは05年現在) ・3DのCG製作環境整備やWebデザイン学習の導入などが期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ19台(WindowsXP、98:RAM128～512MB)、プリンタ3台(hp:白黒レーザー、Epson/hp:カラーアイントジェット)、スキャナ2台(Canon 640P/hp 3770)、CD-R等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ・同僚: 人数: 2名: 大卒、経験: 5年～30年 地位: 講師(グラフィック、美術)／教師(陶芸彩色、コンピュータグラフィック) 指導対象者: 14歳～18歳生徒

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大卒 理由: 講師として活動するため。
	概地況域



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

要請番号(JL 241 - 05 - 1 - 08)		調査者名: 藍澤 ゆかり			
マダガスカル	(日本語) 行政サービス (職種コード 685) (現地公用語[仏 語]) Education Permanente au Civisme et	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 1 2年 2 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				18年度 1次隊	年 月 から
				2 年度 次隊 3 年度 次隊	
大分類:	分野: 教育	プログラム名: 職業訓練			
中・小分類:	課題: ノンフォーマル教育				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人口省 (現地公用語) Ministere de la Population et la Protection Sociale et des Loisirs				
	2) 配属先名 (日本語) アンブシチャ村 (現地公用語) la Commune Ruale d'Ambositra				
	3) 配属先所在地 アムルニマニ県アンブシチャ村 主要都市(アンブシチャ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口省は公教育以外の社会教育全般(識字教育、障害児学校)、社会保護(福祉、NGO)、余暇等を担当している。同省の識字教育局は公教育を受けられない人々に教育の機会を提供するため、各地で民間の識字担当者を委託したり、教室を立ち上げるためのサポートをしている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請はノンフォーマル教育の職業訓練プログラムに位置づけられるが、技術を教えるのではなく市民としての社会常識を普及し、権利や義務を理解してもらうための市民教育活動である。同様のプロジェクトをユニセフも行っているが、まだまだ基本的人権や出生届の提出義務などの基本的知識は普及していないため、事例などを提示しながら啓発活動を行う。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・市民としての権利や義務を住民に対し啓発する活動を行う。 ・人口省が作成したテキストを利用し、出生届と就学、選挙権と基本的人権などの事例を提示する。 ・適切な住民サービスの確立を目指し行政機関スタッフの支援を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ マダガスカル 語 (レベル:)			
		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
概地況域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 理由: ・ ・				
	気候(热帯性) 気温(20~30 ℃位) 電気(□ 安定 □ 不安定 ☑ なし)				
	電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 ☑ なし) 水道(□ 安定 □ 不安定 ☑ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月5日

調査者名: 江崎博信

要請番号(JL 001 - 05- 0- 03)				
国名 バングラデ シュ	職種／指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[ベンガル 語]) Japanese language instructor	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 2年 2 1年 3 ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				1 18年度 1次隊 2 18年度 2次隊 3 年度 次隊
	年 月 から			
大分類:	分野: 社会分野(基礎生活、人的資源開発)の向上	プログラム名: 教育内容向上プログラム		
中・小分類:	課題: 教育内容の向上(初等教員の育成等)及び教育行政の強化			
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省クルナ大学 (現地公用語) Ministry of Education University Khulna			
	2)配属先名 (日本語) 現代言語センター (現地公用語) Modern Language Center, Arts & Humanities School			
	3)配属先所在地 首都(ダッカ)から 南西 方向 335 Km クルナ 主要都市(クルナ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年に基金設立。1991年に授業が開始され5学部に約3200人の生徒が学んでいる。教師の数は現在約240名であるが施設等まだ整備は終わっていない為、空席のポストもある。2001年に現代言語センターが開始され英語科、ペルシア語科、そして日本語科がある。日本語科は2003年に公開講座として開始され、男女40名程度が6ヶ月間の基礎コースで学んでいる。ペルシア語はイラン政府の援助(機材、教師)で行われている。			
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語科は非常勤の教師2名で公開講座として行われており、授業時間はそれ程多くない。学科への昇格を進めてダッカ大学等に日本語講師の派遣を要請しているが現状は難しい。よって、JICAに日本語教師の隊員を要請し、派遣されれば非常勤講師及びDirectorと共に、芸術＆人類学部 の日本語学科設立に向けた準備を始めたい。また、既存の講座についてはそのまま継続し、発展的に解消する。従って、当面は講座の授業についても非常勤講師と行っていくことになる。			
要請概要	2)期待される具体的業務内容 大学側は英語以外の語学として日本語を重視しており、Directorは学科設立にむけ外部にも働きかけをしてきた経緯もあり、隊員は学科設立に向け、コースデザイン、教材の準備、シラバスの作成、機材のリストアップ等を大学側と一緒にを行う。また、既存のコースについては、コースの支援及び授業の担当も行う。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機材はほとんどない。新日本語の基礎を利用。国際交流基金からの教材提供あり。			
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Director (英語科の助教授) 非常勤講師2名(他の学部の助教授、日本語能力検定試験2級程度) 大学生対象の指導		6)業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)	
				* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学生に指導する為 ・ 日本語教授法 理由: 学科設立準備の為			
	・ 指導経験 理由: 学科設立準備の為			
概地況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年1月5日

調査者名: 江崎博信

要請番号(JL 001 - 05 - 0 - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等
バングラデ シュ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 年度 次隊	年 月 から
	(現地公用語[ベンガル 語]) Japanese language instructor	代目			
大分類:		分野: 社会分野(基礎生活、人的資源開発)の向上		プログラム名: 教育内容向上プログラム	
中・小分類:		課題: 教育内容の向上(初等教員の再訓練・養成等)及び教育行政の強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省クルナ大学 (現地公用語) Ministry of Education University Khulna				
	2) 配属先名 (日本語) 現代言語センター (現地公用語) Modern Language Center, Arts & Humanities School				
	3) 配属先所在地 首都(ダッカ)から 南西 方向 335 Km クルナ 主要都市(クルナ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年に基金設立。1991年に授業が開始され5学部に約3200人の生徒が学んでいる。教師の数は現在約240名であるが施設等まだ整備は終わっていない為、空席のポストもある。2001年に現代言語センターが開始され英語科、ペルシア語科、そして日本語科がある。日本語科は2003年に公開講座として開始され、男女40名程度が6ヶ月間の基礎コースで学んでいる。ペルシア語はイラン政府の援助(機材、教師)で行われている。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語科は非常勤の教師2名で公開講座として行われており、授業時間はそれ程多くない。学科への昇格を進めてダッカ大学等に日本語講師の派遣を要請しているが現状は難しい。よって、JICAに日本語教師の隊員を要請し、派遣されれば非常勤講師及びDirectorと共に、芸術＆人類学部 の日本語学科設立に向けた準備を始めたい。また、既存の講座についてはそのまま継続し、発展的に解消する。従って、当面は講座の授業についても非常勤講師としていくことになる。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 大学側は英語以外の語学として日本語を重視しており、Directorは学科設立にむけ外部にも働きかけをしてきた経緯もあり、隊員は学科設立に向け、コースデザイン、教材の準備、シラバスの作成、機材のリストアップ等を大学側と一緒にを行う。また、既存のコースについては、コースの支援及び授業の担当も行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機材はほとんどない。新日本語の基礎を利用。国際交流基金からの教材提供あり。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Director (英語科の助教授) 非常勤講師2名(他の学部の助教授、日本語能力検定試験2級程度) 大学生対象の指導				
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学生に指導する為				
	・ 指導経験 理由: 学科設立準備の為				
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 学科設立準備の為				
	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				

平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月28日

調査者名: 田坂 厚

要請番号(JL 001 - 05 - 1 - 02)					
国名 バングラデ シユ	職種／指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[ベンガル 語]) Japanese Language Instructor	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				1 18年度 1 次隊	年 月 から
				2 18年度 2 次隊	
			3 18年度 3 次隊		
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育		分野: 社会分野(基礎生活、人的資源開発)の向上 課題: 教育内容の向上及び教育行政の強化			
プログラム名: 教育内容向上プログラム					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Bangladesh Secetariat				
	2) 配属先名 (日本語) ダッカ大学 現代言語研究所 (現地公用語) Institute of Modern Languages University of Dhaka (IML)				
	3) 配属先所在地 首都(ダッカ市内)から 方向 Km ダッカ県ダッカ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1974年設立、世界各国の13言語を扱うパ国最大の外国语研究機関。日本語科は英語科について生徒数が多く、約250名が「Junior」「Senior」「Diploma」「Higher Diploma」コースに分かれて学習する。今年度は、みんなの日本語シリーズ(I・II・中級)を主教材として授業が行われている。そのほか、就業者を対象とした短期集中会話コースも行っている。IML全体の学生数は約2,500名。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 15年度、大使館の草の根無償資金協力により日本語LL教室が整備された。隊員はこれらの機材の有効活用をはかりながら、実際に各コースの授業を担当する。また、隊員はカリキュラム整備のアドバイザーとしても期待されているほか、日本文化紹介行事の企画・運営などにも積極的に関わってほしい。現隊員は新学科長とコミュニケーションを図りながら、ベンガル語で説明し、配属先のレベルにあったカリキュラムの整備を行っている。95年まで国際交流基金が専門家派遣、現在も図書寄贈を受けている、韓国語科にKOICAボランティア3名が活動中。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚6人とともに、「Junior」各クラス2コマ、「Senior」「Diploma」「Higher Diploma」各クラス週3コマ、および「総合文化科目」週1コマを分担して担当する。 ・「Junior=日本語能力試験4級」「Senior=同3級」クラスはAOTS「みんなの日本語」を教材として採用しており、現在、パ国でもっとも一般的な教材であるため、この教材を使いこなせることが望まれる。 ・「Senior」「Diploma」「Higher Diploma」コースでは、LL教室を使った授業も行われているため、同機種及び機材を使いこなせることが必要。(使用説明書あり)・視聴覚教材を効果的に使った授業ができることが望まれる。 ・日本文化に関する偏りのない知識があると活動の役に立つだろう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 「みんなの日本語シリーズ」、「日本語教育・教材研究会」、「国際日本語普及教会」、「日本語教育教師教会」など発行の各種教材、「国際交流基金」発行の日本語検定試験対策教本、SONY製LL教室、ウィズPC。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・常勤講師5名(1名は助教授、4名は講師)の内、2名は国際交流基金の長期研修で日本に滞在中、協力隊員) ・非常勤講師2名(日本人)				
	6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚と同等の学歴が必要である。 ・ 日本語教授法主導攻 理由: 初級から上級までのクラスを担当する必要がある。				
概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン)		气温(10 - 40 ℃位)	電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)	
	電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月9日

調査者名: 多田 誠治

要請番号(JL 013 - 05 - 0 - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等	
中華人民共和国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規	1 18年度1次隊	年 月 から		
	(現地公用語[中国語]) 日語教師	○ 交替 1 代目	2 18年度2次隊 ○ ケ月 3 18年度3次隊			
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 安徽省科学技術庁 (現地公用語) 同上					
	2) 配属先名 (日本語) 安徽中澳科技職業学院 (現地公用語) 同上					
	3) 配属先所在地 安徽省合肥市	首都(北京)から 南 方向 Km 主要都市(合肥市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 98年に安徽省とオーストラリアの西オーストラリア州政府の協力により創立された3年生の職業学校。02年から日本語科を開設。現在2年生1クラス、1年生2クラスが学習している。今後は毎年1~2クラスを開設したいとしている。西オーストラリア州のTAFE学院と提携しており毎年5名の英語教師が派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の日本語学科は未だ立上げ期間であり、この時期に優良な日本語教育の環境を生徒へ提供すると同時に若手の中国人教師の育成を行いたいとしている。同校の日本語教師は、省内の科学技術分野の研究所などから抜擢された日本語人材で元来教師でない者が中心となっている。今後は専任の教師を据え、その育成に力を入れたいとしている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本語学科の学生への授業: 会話・作文など(約12コマ/週) 2. 日本語コーナーなど課外活動への参加と協力: 現在は未開設 3. 若手中国人教師育成への協力					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室・ラジカセなど					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語教師3名(20~30歳代)。日本語専攻及び日本留学経験者を含むが、若手教師のレベルは高くない。学生は高校卒業後入学。初学者。	6) 業務で使用する言語 ● 中国語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同校で活動するために不可欠な条件 ・ 日本語教授法 理由: 日本語教師として不可欠な条件					
概況	気候(大陸性) 気温(-5 ~ 35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 多田 誠治

要請番号(JL 013 - 05- 1 - 07)					
国名 中華人民共和国	職種／指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[中国語]) 白語教師	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育		分野: 相互理解の増進 課題: なし			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 遼寧省科学技術庁 (現地公用語)				
	2) 配属先名 (日本語) 桓仁県朝鮮族中学 (現地公用語)				
	3) 配属先所在地 首都(北京)から 北東 方向 Km. 遼寧省 本溪市 桓仁県 主要都市(潘陽)までの交通手段及び所要時間(バスで約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1957年創立の朝鮮族の民族学校で幼稚園から高校まである。全校生徒数は約870名、うち中高の生徒数は420名。職員数130名。韓国の学校とは姉妹校提携を持つ。1983年より日本語教育を開始、中一から高三まで毎学年2クラス全ての学生が日本語を学んでいる。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在3名の日本語教師がいるが1名を除いて専門的に日本語を学んだことはない。短期契約の日本人が在籍したことがあるが、それまで日本人と交流はなかった。3名の教師に対する言語環境の提供と助言を通じたスキルアップを目指すとともに、学生に対しては異文化理解の姿勢・国際感覚を身に付けるよう日本語の授業等を通じた交流を進めて欲しいとしている。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 1. 中国人教師に対し助言等を行いスキルアップを図る 2. 学生に対する授業(会話・聴解など、週10~15コマ) 3. 日本語に関する課外活動の企画・サポートなど				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラジカセ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語教師: 3名(男性1名、女性2名) 30~40歳代、 なお、教師のレベルは2級もしくはそれ以下 学生: 中学生・高校生		6) 業務で使用する言語 ● 中国語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 業務上必須 ・ 短大卒 理由: 中国の高校で指導するうえで必須				
	資格条件	気候(寒冷) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
概況					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年5月18日

調査者名: 鈴木 日和

要請番号(JL 013 - 05 - 1 - 08)				
国名 中華人民共和国	職種／指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[中国語]) 日語教師	区分 (長期のみ) ◎新規 ○交替 代目	派遣希望時期	
			JOCV SV/短期等	
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育		分野: 相互理解の増進 課題: なし	プログラム名: 両国民の直接交流支援	
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 江西省科学技術庁 (現地公用語)			
	2)配属先名 (日本語) 江西農業大学商学院 (現地公用語)			
	3)配属先所在地 首都(北京)から 南 方向 Km 江西省 南昌市 郊外 主要都市(南昌)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 江西農業大学と江西亨通房地産開発会社の共同事業として2001年設立された、農業大学内にある公的機関。南昌の郊外にある経済開発区に位置し、4年制本科の5学部と20学科がある。在校生3200名、教職員230名。キャンパスは広く、設備もよく整っている。外国語学科は学生540名、教師36名、外国人教師(米国)2名。日本語科は06年9月に開設予定。60名2クラスを募集する。中国人教師3名。現在は日本語主専攻がなく、英語専攻の双語(英語と同様に第一外国語として)の日本語クラスがある。			
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 06年9月から日本語科の開設を予定している。商学部なので、ビジネス方面で競争力ある人材を輩出するため、2年生の後半からは仏語か英語を選択し、双語教育(二つの外国語を同時に第一言語として修得させる教育)を行なう方針である。また、ビジネス面で競争力ある人材を育成するため学校独自の教材を開発していきたいと考えている。日本語教師のうち2名は非常に日本語能力が高く、教授経験や通訳経験の豊富な教師であるが、協力隊員は学校独自の教材開発やビジネスに強い日本語人材の育成を行うとともに、今後採用される新卒教師の育成への協力が求められる。			
	2)期待される具体的業務内容 *授業数や内容に関しては毎年毎学期多少の変更が見込まれる。 1 日本語科の授業 (週のコマ数約10コマ 1コマ=50分)・会話、聽解、日本概況、日本文化、日本文学のどれかを担当 2 英語クラスの日本語(両言語を第一言語として) :「標準日本語」1~4(1学期で1冊終了) *卒業時の目標は日本語能力2級合格 3 若手教師の指導 4 日本語学科カリキュラム整備、教科書選定に役立つ情報の提供 5 教科書編纂への協力。(主に、例文日本語のチェックなど。) 6 学生の課外活動 7 南昌市内他校との交流促進活動			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LLマルチメディア教室、パソコン、コピー(コピー代は学校負担)、ラジカセ、ビデオデッキ など			
資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 3名・24歳 大卒 女性 (上海で勉強中) ・副主任 40代 男性 大卒 教師歴12年 通訳の経験も豊富 ・副院長 50代 男性 東京大学大学院卒 教師歴15年 翻訳家でもある 指導対象 大学生 19~22歳程度 (ゼロ初級~)		6)業務で使用する言語 ◎ 中国 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学で活動するために不可欠な条件 ・ 日本語教授法 理由: 日本語専攻の授業をするうえで必要。			
概況	気候(内陸性) 気温(-3~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月18日

要請番号(JL 013 - 05 - 1 - 09)		調査者名: 鈴木 日和		
国名	職種／指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[中国語]) 日語教師	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
				JOCV
中華人民共和国	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月から
		大分類: 人的資源 分野: 相互理解の増進		
中・小分類: 教育 課題: なし				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 貴州省科学技術庁 (現地公用語)			
	2) 配属先名 (日本語) 貴州師範大学 (現地公用語)			
	3) 配属先所在地 首都(北京)から 南東 方向 Km 貴州省 貴陽市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1941年設立貴州省内重点大学。15学部38学科、教職員数1400名、在校生24000名。貴陽市内市街地の中にある。2割以上が地元出身で、卒業生の9割が貴州省内中小学校の教師となる。外国語学部は英語科とロシア語科、日本語科からなる。日本語学科は2004年9月に設立、04年入学の1期生は1クラス34名。05年からは2クラス70名の学生を募集する予定。05年度中に無償資金協力でLL機材が入る予定。日本語図書や資料はあまりなく国際交流基金へ申請予定。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年に設立されたばかりで、教師の大半は経験があまりなく、日本語力も不足している若手であるため、教授法や日本語のレベルアップなどの協力が求められる。また、学生に対しても、将来教師になる人が多いことから、指導方法などを伝えることも意識することが大切だと思われる。特に、現地の教師が苦手とする、発音指導や自然な表現、日本の文化や現代の様子などを教えてもらいたいとのこと。貴州省は比較的日本に対する興味が高いと言われており、貴陽市の日本語教育は04年から本科のある学校が増えたので、今後隊員を通じた日本語教育関係機関の地域的な連携促進も期待したい。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 *授業数や内容に関しては毎年毎学期多少の変更が見込まれる。 1 日本語学科の学生への授業 (週のコマ数12コマ 1コマ=50分) 会話、作文、日本文化、日本事情 2 教師勉強会(週1回程度) 3 学生の課外活動 4 貴陽市内他校との交流促進活動 *参考・精読 中国人教師担当 「新編日語」上海教育出版 ・聴解 中国人教師担当 「日語聴力(入門編)」華東師範大学出版社			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LLマルチメディア教室、コピー(コピー代は学校負担)、ラジカセ、ビデオデッキ、OHPプロジェクター、など			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 7名 ・主任 30代 1名 男性 教授歴6年 修士 日本留学経験あり ・20代 4名 女性 教授歴2~5年程度 大卒 うち1名は日本で研修中 ・40代 2名 男性、女性 教授歴12年 非常勤講師 日本留学予定 指導対象 大学生 19~22歳程度 (初級~)			
	6) 業務で使用する言語 ● 中国語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)			
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学で活動するために不可欠な条件 ・ 日本語教授法 理由: 日本語専攻の授業をするうえで必要。			
概地況域	気候(内陸性) 気温(-2~30 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成 17 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 17 年 5 月 18 日

調査者名: 鈴木 日和

要請番号(JL 013 - 05 - 1 - 10)		派遣希望時期		
国名 中華人民共和国	職種／指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[中国 語]) 日語教師	区分 (長期のみ) ◎ 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
				SV/短期等
				1 18年度 1 次隊 2 18年度 2 次隊 3 18年度 3 次隊
年 月 から				
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育		分野: 相互理解の増進 課題: なし		
プログラム名: 両国民の直接交流支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青海省科学技術庁 (現地公用語)			
	2) 配属先名 (日本語) 青海大学 (現地公用語)			
	3) 配属先所在地 青海省 西寧市 郊外 首都(北京)から 西 方向 Km 主要都市(西寧市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1958年設立された総合大学、8つの校区、50の学部、在校生18800名、教職員数3710名。青海大学基礎学部の日本語専門(科学技術日本語)は03年に3年制の専科が始まり、04年に4年制の本科となった。専科の3年生が21名、本科の学生1~2年生各40名がいる。今後専科は募集せず、本科のみ毎年40名を募集する予定。語学の授業は40名を2クラスに分けて行う予定。中国人教師は中国人1名、日本人(個人契約)2名、05年9月から新卒の教師1名と日本の大学院卒の新任1名を雇用する予定。04年度に無償資金協力でLL機材が入った。教師用教務室もあるが、日本の図書資料はあまりない。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語専攻は開設されて間もなく、本科としての体制整備が急務と言える状況である。隊員には、授業の他、学生活動への協力などを通じ、交流を深めること、そして05年9月から雇用する新卒教師のレベルアップへの協力などが求められる。現在は日本の大学を卒業した若手教師が学科を支えている状況なので、そこに隊員も力をあわせて、新しい学科をより良いものにするために、共に考え、協力したい。また、あまり情報の入らない地域なので、日本文化や現代の日本事情などを学生や、教師、地域の人などにも伝える機会を作りたい。04年9月には西寧市内の青海民族学院にも日本語本科が設立され、隊員派遣が予定されている。本校は郊外にあるが、各校の教師同士の個人的つながりはあるので、青海地域の日本語教育従事者全体の連携を目指して、更に交流を深めることも期待したい。 (なお、長期派遣に先立ち、短期ボランティアを派遣の予定)			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 *授業数や内容に関しては毎年毎学期多少の変更が見込まれる。 1 日本語科の学生への授業 (週のコマ数約12コマ 1コマ=50分) ・2年生会話、3年生作文、上級日語 (3~4年生時のカリキュラムはまだ未整備) 2 日本文化の公開講座などの交流活動(不定期) 3 若手教師の指導 4 日本語学科カリキュラム整備、教科書選定に役立つ情報の提供 5 学生の課外活動への協力(日本語コーナー:毎週日曜夜7:00~9:00や会話クラブなどがある) 6 西寧市内の日本語教育従事者の交流促進			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LLマルチメディア教室、パソコン、コピー(コピー代は学校負担)、ビデオデッキ など			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人教師3名:20代 男性 大卒 ・40代 女性 院卒 ・20代 男性 院卒 日本人教師2名:50代夫婦(個人契約) *05年9月以降に中国人教師、新卒1名を雇用する予定。 指導対象 大学生 19~22歳程度 (ゼロ初級~)			
	6) 業務で使用する言語 ● 中国 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)			
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを人力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学で活動するために不可欠な条件 ・ 日本語教授法 理由: 日本語専攻の授業をするうえで必要。			
	・ 指導経験 理由:			
概況	気候(内陸性) 気温(-18~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月19日

要請番号(JL 013 - 05 - 1 - 11)		調査者名: 鈴木 日和			
国名 中華人民共和国	職種／指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[中国 語]) 日語教師	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 代目	派遣希望期間 1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	派遣希望時期 SV/短期等 年 月 から	
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育	分野: 相互理解の増進 課題: なし	プログラム名: 両国民の直接交流支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 新疆ウイグル自治区科学技術庁 (現地公用語)				
	2) 配属先名 (日本語) 新疆師範大学 (現地公用語)				
	3) 配属先所在地 新疆自治区 ウルムチ市 首都(北京)から 西 方向 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1978年ウルムチ師範学校と新疆教師培訓部が合併し設立した。35学部、教師数1800名、学生数14000名で、新疆ウイグル自治区の重点総合大学。学生はウイグル族、カザフ族等少数民族が60%。ただし、日本語学科は漢語教育を受けてきた者のみ入学資格が与えられるため、ほとんどが漢民族である。外国語学院は2000年12月に設立され、英語科(本科4年制)、日本語・ロシア語科(専科3年制)を有する。欧米のボランティア団体から英語教師が派遣中。日本語科は2000年9月に3年制の専科が開設、4年制本科開設を申請中だが、時期は未定で、現在は日本語を主専攻とする学生は不在。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 新疆は日本でも注目されている地域であり、観光業などで日本語の人材育成が必要である。しかし、新疆に在住する日本人は非常に少なく、情報もあまり入らず、ネイティブ教師が貴重である。本校は日本語を主専攻とする学生は現在不在だが、第二外国語や社会人クラスなどのニーズが高い。また、4年制の本科昇格に向けて、同僚のレベルアップや学科の実績を築くため、高い日本語教育能力を持つ隊員の協力が必要とされている。また、地域の日本語教育実施機関の連携促進にも貢献が期待される。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 * 授業数や内容に関しては毎年毎学期多少の変更が見込まれる。 1 英語専攻の学生への第二外国語としての日本語(必須単位として) (週のコマ数約8コマ 1コマ=50分) (07年度より日本語科1年生の授業を持つ可能性もある。その場合は同コマ数会話、日本概況、聽解、作文等を担当。) 2 新疆師範大学国際交流処の社会人クラス(中級班)の授業 (週のコマ数約4コマ 1コマ=50分)「New Approach」 3 若手教師の指導及び、大学院入学希望教師の指導、協力 4 日本語学科カリキュラム整備、教科書選定に役立つ情報の提供 5 学生の課外活動への協力(日本文化の公開講座などの交流活動) 6 ウルムチ市内の日本語関係者の交流促進(例:日本語コーナー:毎週金曜夜開催)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LLマルチメディア教室、DVDプレーヤー、テープレコーダー、コピー(コピー代は学校負担)、ビデオデッキ(NTSC/PAL) 高速ダビング機、印刷機など *パソコンはない				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 5名 20代~30代 女性4男性1 全員大卒(日本語専攻) 教授歴1~6年程度 *うち1名05年~日本へ留学予定(円借款)、1名06年~大学院入学希望 指導対象 大学生 19~22歳程度 1クラス約30名(ゼロ初級~) 社会人 30代~40代 1クラス25~35名(中級*レベルにばらつき有り)				6) 業務で使用する言語 ● 中国 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)
					*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学で活動するために不可欠な条件 ・ 日本語教授法 理由: 日本語専攻の授業をするうえで必要。			
概地況城	気候(内陸性) 気温(-27~37 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 白青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月19日

要請番号(JL 013 - 05 - 1 - 12)

調査者名: 鈴木 日和

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
中華人民共和国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月 から
	(現地公用語[中国語]) 日語教師				

大分類: 人的資源	分野: 相互理解の増進	プログラム名: 両国民の直接交流支援
中・小分類: 教育	課題: なし	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青海省科学技術庁 (現地公用語)
	2) 配属先名 (日本語) 西寧市新世紀中等職業学校 (現地公用語)
	3) 配属先所在地 首都(北京)から 西 方向 Km 青海省 西寧市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 創立20年になる中等職業学校(中学校卒業後入学)で、料理、ホテルサービス、美容、旅行、コンピューターなど8つの専攻がある。教職員95名。学校設備は日本の無償資金協力1000万元により整備されている。3年前から日本語教育が開講されている旅行班は毎年約90~100名が入学する。そのうち約50~60名が日本語を専攻する。日本語教師は2名。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 青海省は将来西寧・チベット間の鉄道が開通するに伴い、旅行客の増加が見込まれておらず、また過去の統計から見ると外国人観光客のうち、日本人旅行客が最も多い。青海省は貧困地域の一つで、観光業が発展の一つの鍵を握っていると言えるため、地域の発展に貢献できる人材育成への協力は重要である。ただし、西寧市内の高等教育機関で近年日本語学科が新設され始め、中等専門学校卒業生には地元の就職も厳しくなるものと見込まれる。従って、ガイド資格試験や、旅行ガイド、ホテルサービス等の実務に対応出来る日本語教育が出来るよう、2年間で基礎作りから応用まで導くカリキュラムの整備も必要である。
	2) 期待される具体的業務内容 1 1~2年生の会話、聽解 週10時間 *卒業後、旅行ガイドやサービス業を目指すためその方面的日本語も必要であるが、先ず基礎を作りながら始める。 教材は青海省旅遊局編「日語」(青海省ガイド資格試験教材)があるが、中級以上にならないと使えない内容である。 中国人教師は「標準日本語」を使用し、精読を担当。 2 日本語教師との勉強会(授業見学やチームティーチングなど) 3 日本語学科カリキュラム整備、教科書選定に役立つ情報の提供 4 学生の課外活動への協力(日本文化の公開講座などの交流活動) 5 西寧市内の日本語関係者の交流促進
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LLマルチメディア教室、コピー(コピー代は学校負担)、印刷機
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 2名 (それぞれ、学校の財務などがメインの業務) ・大卒 女性 30代 教授歴4年 秋田県本庄市で半年程度研修の経験あり ・大卒 女性 30代 教授歴2年(日本語は第二外国語) 指導対象 中学校卒業後の学生 16~18歳程度 1クラス40名(ゼロ初級~)

資格条件	6) 業務で使用する言語 ● 中国語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 理由: 中国の高校で指導するために必須 ・ 日本語教授法 理由: 日本語専攻の授業をするうえで必要。
概況 気候(内陸性) 気温(-18~28 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月23日

調査者名: 多田 誠治

要請番号(JL 013 - 05 - 1 - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
国名	職種／指導科目			JOCV	SV/短期等	
中華人民共和国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	年月から	
	(現地公用語[中国語]) 日語教師	○ 交替	代目			
大分類: 人的資源	分野: 相互理解の増進	プログラム名: 両国民の直接交流支援				
中・小分類: 教育	課題: なし					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 遼寧省科学技術庁 (現地公用語)					
	2) 配属先名 (日本語) 新賓県朝鮮族中学 (現地公用語)					
	3) 配属先所在地 首都(北京)から 北東 方向 Km 遼寧省 撫順市 新賓県 主要都市(潇陽)までの交通手段及び所要時間(バスで約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1946年創立。中高一貫教育の朝鮮族の学校。全校生徒数約800人。職員数90名。学校の特色として1980年より日本語教育を行なっており、現在は中一から高三まで20クラス、全校生徒が学んでいる。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在7名の日本語教師がいるが、専門的に日本語を学んだ者はほとんどおらず、また日本人と交流する機会もほとんどない。隊員は学生に対して授業を行なうとともに、学生の課外活動(日本研究会)をサポートしながら異文化理解や国際感覚を身に付けさせる。中国人教師に対しては日本語を使う言語環境を提供しながら、日本語能力の向上を目指し助言を行なう。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学生に対する授業(会話・聴解など、10~15コマ/週) 2. 中国人教師に対して助言などをを行いスキルアップを図る 3. 学生の課外活動(日本研究会)へのサポートなど					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラジカセ					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語教師: 7名(男性3名・女性4名)、20~40歳代 教師のレベルは、3級程度 学生: 中学生・高校生	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 中国語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 業務上必須 ・ 短大卒 理由: 中国の高校で指導するうえで必須					
	概地況域	気候(寒冷) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月23日

調査者名: 多田 誠治

要請番号(JL 013 - 05 - 1 - 14)				
国名 中華人民共和国	職種／指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
	(現地公用語[中国語]) 日語教師			1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
				年 月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育	分野: 相互理解の増進 課題: なし	プログラム名: 両国民の直接交流支援		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 吉林省科学技術庁 (現地公用語)			
	2) 配属先名 (日本語) 梅河口市朝鮮族中学 (現地公用語)			
	3) 配属先所在地 吉林省 梅河口市	首都(北京)から 主要都市(長春)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)	Km	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1978年創立。中高一貫教育の朝鮮族の学校。省の「重点学校」に指定されている。生徒数1600人。職員数約150名。 日本語学習者は670人。中一から高三まで各学年2~3クラスが日本語を学んでいる。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在8名の日本語教師が在籍。うち2名は日本滞在の経験があるが普段日本人と接する機会はほとんどない。学校は朝鮮族に学習メリットのある日本語教育に力を入れるとともに若手教師を育成したいとしており、学生に対しては日本人と直接交流する機会を与え視野の広い人材を育てたいとしている。同市郊外には隊員が1名派遣されており、地域の関係者からは中高における日本語教育の活性化を期待する声も聞かれる。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中国人教師に対して助言等を行いスキルアップを図る。 2. 学生に対する授業(会話・聴解など、週10~15コマ) 3. 日本語に関する課外活動の企画・サポートなど			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラジカセ・プロジェクター			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語教師: 8名(男性4名、女性4名) 20~40歳代 教師のレベルは2級又はそれ以下 学生: 中学生・高校生	6) 業務で使用する言語 ● 中国語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)		
		* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 業務上必須 ・ 短大卒 理由: 中国の高校で指導するうえで必須			
概地況域	気候(寒冷) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SVA SVB)

記入日: 平成17年6月23日

調査者名: 多田 誠治

要請番号(JL 013-05-1-15)		派遣希望時期		
国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	SV/短期等
中華人民共和国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	年 月 から
	(現地公用語[中国語]) 日語教師		1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育	分野: 相互理解の増進 課題: なし	プログラム名: 両国民の直接交流支援		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 吉林省科学技術庁 (現地公用語)			
	2) 配属先名 (日本語) 通化市朝鮮族中学 (現地公用語)			
	3) 配属先所在地 吉林省 通化市 首都(北京)から 北東 方向 Km 主要都市(長春)までの交通手段及び所要時間(バスで約4時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1945年創立。中高一貫教育の朝鮮族の学校。省の「重点学校」に指定されている。昨年より職業学校を併設。全校生徒数は中高合わせて約1100名。職員数約80名。日本語教育は1978年から開設。毎学年1~2クラスが日本語を学ぶ。また職業学校*は日本語専攻となっているが、まだ試行段階。 * 職業学校は、卒業後就職することを前提に教育を行っている学校で、特定の技術を訓練しているものではない。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在8名の日本語教師が在籍。これまでに地域の研修会等を通じ協力隊員との交流を持ったことはあるが、それ以外に日本人と直接接する機会はほとんどない。中国人教師のスキルアップを図るとともに学生に対しては日本人と直接交流する機会を提供したいとしている。また地域の日本語教育関係者は協力隊員の派遣により中高における日本語教育の活性化を願っている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中国人教師に対して助言等を行いスキルアップを図る。 2. 学生に対する授業(中高で会話・聽解など、週10コマ程度。) 3. 日本語に関する課外活動の企画・サポートなど 4. 可能であれば、同校併設の職業学校での授業も担当する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラジカセ・プロジェクター			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語教師: 8名(男性2名・女性6名) 20~40歳代 教師のレベルは2級又はそれ以下 学生: 中学生・高校生・職業学校の生徒は高校生の年齢	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 中国語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)		
		* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概地況域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 業務上必須 ・ 短大卒 理由: 中国の高校で指導するうえで必須			
	気候(寒冷) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV JS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月23日

要請番号(JL 013 - 05- 1 - 16)		調査者名: 鈴木 日和			
国名 中華人民共和国	職種／指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[中国 語]) 日語教師	区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 代目	派遣希望期間 1 2年 2 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				1 18年度1次隊	年 月 から
				2 18年度2次隊 3 18年度3次隊	
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育	分野: 相互理解の増進 課題: なし	プログラム名: 両国民の直接交流支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 山東省科学技術庁 (現地公用語)				
	2) 配属先名 (日本語) 威海職業学院 (現地公用語)				
	3) 配属先所在地 首都(北京)から 南東 方向 Km 山東省 威海市 郊外 主要都市(威海市 市街地)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年に設立された全日制普通高等専科学校(3年制短大で中等専門学校も併設)。8学部32学科があり、教職員数800名、在校生9000名。全校卒業生の就職率は90%以上。応用外国語学部は、学生900名、教職員61名で、経済英語、経済韓国語、ビジネス日本語科の3つの学科がある。LL教室7室など、施設は整っているが、日本の図書や資料は不足。豪州や韓国の学校からの留学生がいる。2000年よりKOICAから韓国語教師が3代入っている。英語の外国人教師は今のところ不在。威海市は山口県宇部市と友好提携があるが、特にこの学校には日本の学校との提携はない。				
	要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プロトコル補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ビジネス日本語科は2004年9月に開設されたばかりで、1学年のみ150名、3クラス。教師は6名で、全て大学新卒。教授経験や日本語教育学習歴、赴日経験等ではなく、カリキュラムも教材選定も、この6名が手探りで相談しながら行なっている。誰も教えることに自信がなく、不安を抱えながらも、一生懸命学生と向き合っている。隊員と勉強会や授業見学などをし、レベルアップしたいと意欲を持っている。学生も真面目で素直である。3年時で2級合格を目指に会話能力を重点的に伸ばし、卒業時には日本企業就職、大学進学等を目標としている。まずは中国人教師の育成や全体のカリキュラム整備に重点を置くために、隊員の協力が必要とされている。			
2) 期待される具体的業務内容 1 1年生(約150名3クラス)及び、2年生(約150名3クラス)の会話:週12時間 *会話は1クラスを2つに分けて実施も可 2 2年生後期からの作文:週 2時間 (合計週 約14時間) *学期により、担当授業数や科目は多少変わります。 2 勉強会、授業見学などをを行い、中国人教師のレベルアップを図る。 3 カリキュラム整備、教科書選定に役立つ情報の提供やアドバイス。 4 学生の課外活動への協力(日本文化講座、映画館紹介、留学生との交流会、スピーチコンクールなど適宜) 5 威海市内の日本語関係者の交流促進(日本企業、留学生、日本人教師が地域にいる。)					
教材:中国人教師は基礎日本語の授業で「標準日本語」を、会話の授業で「放心説日本語 日語会話基礎編」を、聴解では「初級日本語聴力教程」を使用。					
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LLマルチメディア教室(7室)、コピー(コピー代は学校負担)、テープレコーダー、コンピューター(日本語可)、					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:6名(全員女性、04年9月大卒、教授歴1年程度、訪日経験なし、レベルは高くない) 06年度までにあと4名を雇用すること。(性別年齢等詳細は不明) 指導対象:高校卒業後の学生 19~22歳程度 1クラス約50名 ゼロ初級~ 高校までは英語を学んでいた。ほとんどが山東省出身。					
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● 中国 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概況域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚教師と同等の学歴が必要。 ・ 日本語教授法 理由: 日本語専攻の授業をするうえで必要。				
	気候(夏は温暖、冬は寒冷) 気温(-8~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月24日

調査者名: 鈴木 日和

要請番号(JL 013 - 05 - 1 - 17)				
国名 中華人民共和国	職種／指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[中国 語]) 日語教師	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
				1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
				年月から
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育	分野: 相互理解の増進 課題: なし	プログラム名: 両国民の直接交流支援		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 山東省科学技術庁 (現地公用語)			
	2) 配属先名 (日本語) 山東大学威海分校翻訳学院 (現地公用語)			
	3) 配属先所在地 山東省 威海市 首都(北京)から 南東 方向 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本校は济南市にある国家重点校で1984年に設立された。11学部、32科、大学院等があり、在校生12000名、教職員800名。翻訳学院の名称は、本校に外国语学院があるため、二つを区別するため付けたもの。学部は英語科と日本語科からなる。英語科の外国人教師は5名。韓国語は教師(うち韓国人8名)、学生、留学生、研究生等が多く、独自に一つの学部を設立し、独立している。日本語科は1995年に専科が開設、2000年から本科となった。現在学生数214名(1年生64、2年生61、3年生60、4年生29)、教員数10名(うち日本人3)。06年から北海学園と交換留学を始める予定。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語能力試験1級の合格率は高いが、学校の外で日本人とコミュニケーションをする機会が少ないため、会話力が低く、将来仕事で使えるようにするためにも、自然な会話力を伸ばし、言語の文化背景を教えることが期待されている。また、威海市内には日本人教師や留学生、日本企業が比較的多いため、そうした人達と連携をとり、交流会をするなど学生にもっと様々なチャンスを提供し、いざれは学生達が自発的に交流を継続できるように、パイプ役となって働きかけることが期待される。			
	2) 期待される具体的業務内容 1 1~2年生(2クラス30名ずつ)の会話、ヒヤリング、1年生日本文化 : 週合計12~14時間 *学期により、担当授業数や科目は多少変わります。 2 学生の課外活動への協力: 今は特に行なわれていないが、学生達が主体的、自発的に企画出来るよう導く。(ビデオ上映会、留学生との交流会、スピーチコンクールなど適宜、学生の企画を促し、支援、協力する。) 3 威海市内の日本人との交流促進(日本企業、留学生、日本人教師が地域にいる。) 4 威海市内の日本語教育関係者との連携促進。 5 中国人同僚教師の質問等に対応する。 教材: 1~2年生精読「標準日本語」、3~4年生精読「日語」			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LLマルチメディア教室(KOICAの寄贈)、コピー(コピー代は少數の場合は学校負担だが、多くなる場合は学生負担とする)、テレビ、ビデオデッキ、ラジカセ、コンピューター(日本語可)			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 中国人教師7名(男性2、女性5)。うち20~30代若手が2名、残る5名は経験が比較的長い。4名が日本留学経験者、1名が大学院在学中。 日本人教師(個人契約)3名。 指導対象: 高卒19~22歳位(ゼロ初級)1学年60名2クラス。(山東省出身が大半)			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚教師と同等の学歴が必要。 ・ 日本語教授法 理由: 日本語専攻の授業をするうえで必要。			
概地況域	気候(夏は温暖、冬は寒冷) 気温(-8~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			